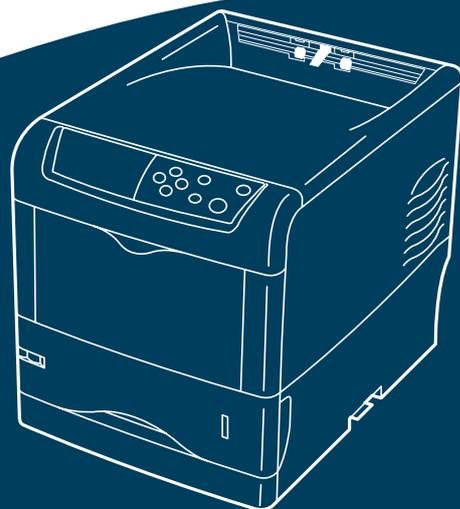


# 使用説明書

## ▶ LS-C5030N

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。  
また、お読みになった後は、本機の近くに保管してください。



## はじめに

LS-C5030N をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この使用説明書は、本機を良好な状態でご使用いただくために、正しい操作方法・日常の手入れおよび簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。

---

## 目次

安全に正しくお使いいただくために .....	iii
法律上のご注意 .....	iv
国際エネルギースタープログラム .....	iv
本書中の注意表示について .....	v
注意ラベルについて .....	vi
機械を設置する時のご注意 .....	vii
取り扱い上のご注意 .....	viii
<b>本機の特長 .....</b>	<b>XV</b>
概要 .....	xv
ハードウェア .....	xv
ソフトウェア .....	xvi
ネットワーク機能 .....	xvi
<b>使用説明書について .....</b>	<b>xvii</b>
付属マニュアルの紹介 .....	xviii
本書の読みかた .....	xix
<b>1 各部の名称 .....</b>	<b>1-1</b>
プリンタ前面 .....	1-2
プリンタ側面 .....	1-2
プリンタ内部 .....	1-3
プリンタ背面 / 側面 .....	1-3
操作パネル .....	1-4
<b>2 使用前の準備 .....</b>	<b>2-1</b>
ネットワークの設定 .....	2-2
ネットワークステータスページの印刷 .....	2-4
プリンタドライバのインストール .....	2-7
Windows へのインストール .....	2-7
Macintosh へのインストール .....	2-8
アプリケーションからの印刷 .....	2-9
<b>3 日常のメンテナンス .....</b>	<b>3-1</b>
用紙の補給 .....	3-2
給紙カセットの用紙の補給 .....	3-2
手差しトレイの用紙の補給 .....	3-4
トナーコンテナの交換 .....	3-6
トナーコンテナの交換時期 .....	3-6
トナーコンテナの交換方法 .....	3-6
廃棄トナーボックスの交換 .....	3-9
廃棄トナーボックスの交換方法 .....	3-9
清掃 .....	3-11
メインチャージャユニットの清掃 .....	3-11
レンズの清掃 .....	3-12
搬送ユニットの清掃 .....	3-13

4	困ったときは .....	4-1
	一般的な問題について .....	4-2
	印刷品質の問題 .....	4-3
	エラーメッセージ .....	4-5
	記憶装置のエラーコード .....	4-8
	紙づまりの処置 .....	4-10
	給紙カセット内での紙づまり .....	4-11
	搬送ユニットでの紙づまり .....	4-11
	後カバー内部での紙づまり .....	4-12
	手差しトレイでの紙づまり .....	4-13
	ペーパーフィーダ（オプション）での紙づまり .....	4-14
	両面ユニット（オプション）での紙づまり .....	4-14
付録	.....	付録-1
	オプションについて .....	付録-2
	拡張メモリー .....	付録-3
	メモリーカード .....	付録-6
	ペーパーフィーダ（PF-60） .....	付録-7
	両面ユニット（DU-301） .....	付録-7
	フェイスアップトレイ（PT-301） .....	付録-7
	ハードディスク .....	付録-8
	ネットワークインタフェースカード（IB-21E/IB-22） .....	付録-9
	仕様 .....	付録-10
索引	.....	索引-1

---

# 安全に正しくお使いいただくために

本機をご使用になる前に、まず最初にお読みください。ここでは次の内容を説明しています。

- 法律上のご注意 ...iv
- 国際エネルギースタープログラム ...iv
- 本書中の注意表示について ...v
- 注意ラベルについて ...vi
- 機械を設置する時のご注意 ...vii
- 取り扱い上のご注意 ...viii

## 法律上のご注意

本資料の全部又は一部を無断で複写複製（コピー）することは著作権法上での例外を除き、禁じられています。

## 国際エネルギースタープログラム



弊社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

### 国際エネルギースタープログラムとは

国際エネルギースタープログラムは、その基準に適合した機器の製造・販売を促進させることにより、効率的なエネルギー活用を促進し、エネルギーの消費にともなう環境汚染を低減させることを基本目的としています。

国際エネルギースタープログラムの基準により、プリンタは最後に機器を使用してから一定時間経過すると、自動的に消費電力を最小にするオートスリープを備えている必要があります。本製品は、国際エネルギースタープログラムの基準に適合するために、次の仕様を備えています。

### オートスリープ

最後に印刷してから 15 分を経過すると、自動的にスリープモードに移行します。なおスリープモードへの移行時間は、5 分から 240 分の間で変更可能です。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（その他の設定）**を参照してください。

オートスリープの初期設定時間	スリープモード時の電力消費量	電源オフ時の電力消費量
15 分 (60 分)	18 W (45 W)	0 W

( ) はエネルギースタープログラムの基準値です。

### 両面印刷機能について

エネルギースタープログラムでは、環境に与える負荷の少ない両面印刷機能を推奨しています。本機は用紙の両面に印刷できる機能をオプションで用意しております。例えば、片面原稿 2 ページを 1 枚の用紙両面に印刷することで、紙の使用量を軽減できます。詳しくは、両面ユニット付属の**使用説明書**を参照してください。

### 再生紙

エネルギースタープログラムでは環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは京セラミタジャパン株式会社正規特約店、またはお客様相談窓口へご相談ください。



本製品は「グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進に関する法律）」の定める「特定調達物品」の判断基準に適合する環境に配慮した製品です。

## 本書中の注意表示について

この使用説明書及び本製品への表示では、本製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



**警告：**この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意：**この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



「注意一般」、



「感電注意」、



「高温注意」

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



「禁止一般」、



「分解禁止」

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



「強制一般」、



「電源プラグをコンセントから抜け」、



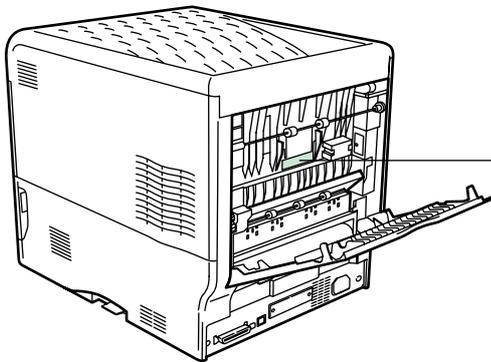
「必ずアース線を接続せよ」

本製品使用時の汚れなどによって本書の注意・警告事項が判読できない場合や、本書を紛失した場合には、弊社製品取り扱い店等へご連絡の上、新しい使用説明書を入手してください。（有償）

使用説明書の内容は、機械性能改善のために、予告なく変更する場合がありますので御了承ください。

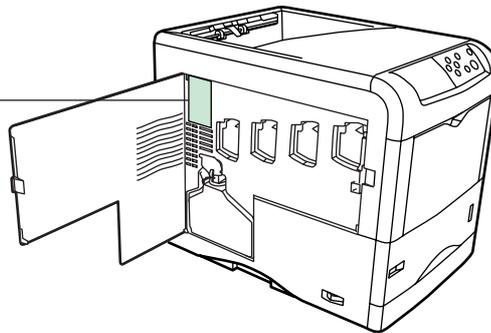
## 注意ラベルについて

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙づまり処置時に、火傷などの事故のないようご注意ください。



### 高温注意

この部分は高温になっています。火傷のおそれがありますので、触れないようにしてください。



### 定格ラベル

一般的な注意と消費電力を表示しています。

お願い：これらのラベルははがさないようにしてください。



## 機械を設置するときの注意

### 設置環境について



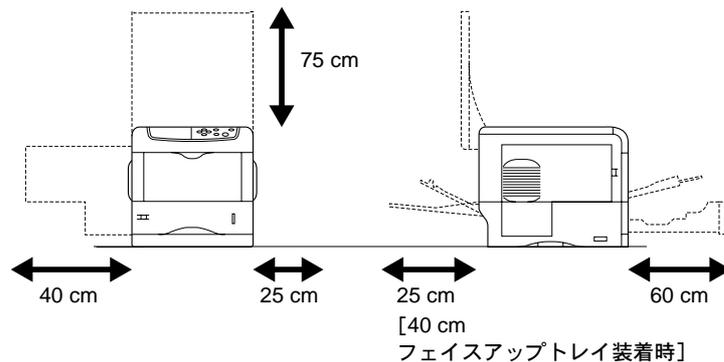
### 注意

本製品をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

本製品を湿気やほこりの多い場所に置かないください。万一電源プラグにほこりやゴミなどが付着している場合は取り除いてください。火災、感電の原因となることがあります。

本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないください。火災の原因となることがあります。

本製品の冷却効果を保つため、機械の周辺は下記のスペースを確保してください。特に機械背面には通気口があり、壁などに近づけないください。十分なスペースがないと冷却されず、発熱や性能不良の原因となります。



### その他の注意事項

本製品は設置する場所によっては外気条件が加わって、性能が維持できなくなる場合がありますので、常温常湿の室内（室温 23℃、湿度 60%RH が適当）に設置し、下記のような場所は避けてください。

- 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
- 振動の多い場所
- 急激に温度や湿度が変化する場所
- 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所
- 通気性、換気性の悪い場所

使用中はオゾンが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や大量に印刷をする場合には、臭気が気になることもあります。快適な作業環境を保つためには部屋の換気をお勧めいたします。

#### 設置電源・アースについて



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。

電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。

必ずアース線をアース対象物に接続してください。アース接続がされないで万一、漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



#### その他の注意事項

電源プラグは製品の近くの容易に接続できるコンセントにつないでください。

#### ビニールの取り扱いについて



本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。ビニールが鼻や口に吸着すると、窒息するおそれがあります。



## 取り扱い上のご注意

#### 機械の取り扱いについて



本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電のおそれがあります。

本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。



本製品の改造や分解は絶対に行わないでください。火災、感電のおそれがあります。



万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



万一、異物（金属片、水、液体）が本製品の内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



内部の点検・修理は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へ依頼してください。電話番号は最終ページをご覧ください。



## 注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。（必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください）



本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、電源を切ってください。また連休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。



本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品内部の清掃については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。本製品の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



### その他の注意事項

本製品の上には重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。

印刷中には次のことをしないでください。

- カバー類を開ける。
- 電源を切る。
- 電源コードを抜く。

コネクタ、プリント基板等の電気部品に触らないでください。静電気により破損する可能性があります。

本書に記載されていないことは行わないでください。

### 消耗品の取り扱いについて



トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、火中に投げないでください。火花が飛び散り、火傷の原因となることがあります。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、子供の手に触れる事のない様に保管してください。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスより、トナーが漏れた場合には、トナーを吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れない様にしてください。

- トナーを吸い込んだ場合は、新鮮な空気のある場所に移動し、多量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状が出るようであれば医師の診察を受けてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、口の中をすすぎ、コップ1、2杯の水を飲んで胃を薄め、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 眼に入った場合は、直ちに流水で良く洗い、刺激が残るようであれば医師の診察を受けてください。
- 皮膚に触れた場合は、石鹸を使って水で良く洗い流してください。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、無理に開けたり、壊したりしないでください。

### その他の注意事項

京セラミタでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しています。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」または、京セラミタ株式会社のホームページを参照してください。

<http://www.kyoceramita.co.jp/support/>



トナーコンテナは、直射日光の当たる場所や、急激な温度・湿度の変化がある場所を避けて、40℃以下で保管してください。

本製品を長時間使わない場合は、用紙をカセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

### 補修用性能部品について

弊社の保守サービスのために必要な補修用および消耗品の最低保有期間は、販売終了後5年間です。

### ご注意

本機を使用した結果の影響については、本書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

本機器は社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が定めた情報技術機器装置および周辺機器の高調波対策ガイドラインに適合しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

本プリンタは仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

### 商標について

- プリスクライブ、PRESCRIBE、エコシスおよびECOSYSは、京セラ株式会社の登録商標です。KPDLは京セラ株式会社の商標です。
- PC-PR201/65Aは日本電気株式会社の製品です。
- 3Mは、3M社の商標です。
- VP-1000はセイコーエプソン株式会社の製品です。ESC/Pはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Power PCはIBM社の米国、その他の国における商標です。
- IBM5577は、日本アイ・ビー・エム株式会社の製品です。
- コンパクトフラッシュはサンディスク社の登録商標です。
- PCLは米国ヒューレット・パカード社の登録商標です。
- Microsoft、MS-DOS、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。
- 本プリンタがエミュレートしているHP LaserJetの制御言語であるPCL 6は、米国Peerless Systems Corporationが開発した互換システムPeerlessPrintXLを使用しています。PeerlessPrintXLは米国Peerless Systems Corporation（2381 Rosecrans Ave. El Segundo, CA90245, U.S.A.）の商標です。
- TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- Adobe Acrobat、Adobe Reader、PostScriptはAdobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- 本製品はウインドリバーシステムズ社のリアルタイムOS統合環境Tornado™を用いて開発されました。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。



---

## IBM プログラムのご使用条件

お客様がご購入された機器には、International Business Machines Corporation（以下 IBM といいます）が所有権を持つまたはそれ以上の「プログラム」が含まれています。本「IBM プログラムのご使用条件」には、お客様がこれらのプログラムをご使用いただく場合の条件が記載されています。本「IBM プログラムのご使用条件」にご同意いただけない場合、お客様は機器を取得された日から 14 日以内に返却することで代金全額の返金を受けることができます。機器の取得から 14 日以内に当該機器の返却が行われない場合、お客様はこのご使用条件にご同意いただいたものとみなされます。

この「プログラム」は使用許諾されるものであって、売買の対象ではありません。IBM もしくはお客様の国の IBM は、お客様に対して「プログラム」を取得された国内における使用権のみを許諾します。お客様はこの使用条件のもとで認められた権利のみを有します。

「プログラム」とは、プログラムの原本およびその全体または部分的複製物（改変複製物または他のプログラムに組み込まれた部分を含みます。）を意味します。IBM は「プログラム」の著作権を所有しているか、もしくは権原者より使用権を取得しています。

### 1. 使用権

本使用権の下でお客様は「プログラム」が導入された機器と共に「プログラム」を使用し、また「プログラム」の使用権および機器の所有権を第三者に移転することができます。「プログラム」の使用権を移転する場合、お客様は本「IBM プログラムのご使用条件」およびその他のすべての関連資料を当該第三者に移転しなければなりません。その移転に伴いお客様の使用権は終了します。移転先の第三者は「プログラム」を最初にご使用になったことにより本「IBM プログラムのご使用条件」に同意いただいたものとします。

お客様は、1) この使用条件に明記されている場合を除き、「プログラム」を使用、複製、改変、結合もしくは、移転すること、2) 「プログラム」を逆アセンブルもしくは逆コンパイルすること、3) 「プログラム」を再使用許諾、賃貸、貸与することはできません。

### 2. 保証の内容と制限

「プログラム」は現状の状態を提供されます。

この「プログラム」には、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証はありません。国または地域によっては法律の強行規定により、上記の保証の制限が適用されない場合があります。

### 3. 責任の制限

IBM がこの使用条件で負う全ての責任は以下のものです。

1) 本使用権に関する、いかなる形式のいかなる申し立て（契約不履行が含まれます。）に対しても、IBM の賠償責任は実際の直接損害に対してのみ、a) お客様が居住する国の通貨で 25,000 米国ドル相当額、もしくは、b) 当該「プログラム」の IBM 価格のうちの大きい方の金額を限度とする金銭賠償責任に限られます。

この制限は、IBM が法的責任を負うお客様に生じた身体、生命および有体物に対する損害賠償には適用されません。

IBM は、IBM または IBM 認定再販売者の予見の有無を問わず発生した逸失利益、特別損害、付随的損害、間接損害、あるいはその他の拡大損害について責任を負いません。

IBM は第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害について責任を負いません。

本項の責任の制限は、IBM に「プログラム」を提供した「プログラム」開発者に対する損害賠償請求にも適用されるものとします。お客様は IBM および「プログラム」開発者に対して重複して損害賠償を請求することはできません。ここでの「プログラム」開発者とは、この項で利益を受ける者をいいます。国または地域によっては、法律の強行規定により上記の責任の制限の規定が適用されないことがあります。

#### 4. その他

お客様はいつでも使用権の使用を解除できます。お客様が本ご使用条件に違反した場合には、IBMはこの使用契約を解約できます。この場合、お客様は「プログラム」のすべての複製を破棄、滅却しなければなりません。「プログラム」を使用することで発生するいかなる税金のお支払いもお客様の負担とします。この使用契約に基づく請求権は、請求のいかににかかわらずその原因が発生した日から2年を経過したときに時効により消滅するものとします。お客様が「プログラム」をアメリカ合衆国で取得された場合にはニューヨーク州の法律が適用されます。カナダで取得された場合にはオンタリオ州の法律が適用されます。その他の国で取得された場合には、取得した国の法律が適用されます。

#### フォントの商標について

- 本プリンタに搭載されている欧文フォントは、すべて Agfa Corporation からのライセンスを受けています。
- **AGFA**  本製品は Agfa Monotype Corporation からの UFST™ MicroType® のフォントを搭載しています。
- Times は Linotype-Hell AG の登録商標です。
- DFHSGOTHIC-W5 と DFHSMINCHO-W3 は平成書体です。これらの書体は (財) 日本規格協会と京セラミタ株式会社がフォント使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
- 平成書体は財団法人日本規格協会を中心に製作グループが共同開発したものです。許可なく複製する事はできません。
- TypeBankG-B、TypeBankM-M および TypeBank-OCR はタイプバンク® の商標です。

#### Agfa Japan ライセンス契約

1. 「本件ソフトウェア」とは、特殊なフォーマットで符号化された、デジタル符号の機械読取可能なスケラブル・アウトライン・データならびに UFST ソフトウェアを意味するものとします。
2. お客様は、お客様自身の通常の業務目的または個人的な目的で、アルファベット、数字、文字および記号（「タイプフェイス」）のウェイト、スタイルおよびバージョンを複製および表示するために本件ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを受諾することに同意します。Agfa Japan は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するすべての権利、権原および利権を留保します。本契約において明示的に規定した条件に基づき本件ソフトウェアを使用するライセンス以外には、いかなる権利もお客様に許諾されません。
3. Agfa Japan の財産権を保護するため、お客様は本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するその他の財産的情報を極秘に保持すること、また、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスへのアクセスとその使用に関する合理的な手続きを定めることに同意します。
4. お客様は本件ソフトウェアまたはタイプフェイスを複製またはコピーしないことに同意します。
5. このライセンスは、早期終了しない限り、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスを使用し終わるまで存続するものとします。お客様が本契約ライセンスの条件の遵守を怠り、当該不履行が Agfa Japan からの通知後 30 日以内に是正されなかったときは、Agfa Japan は本ライセンス契約を解除することができます。本ライセンス契約が満了するか、または解除された時点で、お客様は要求に応じて本件ソフトウェアとタイプフェイスの複製物ならびに文書をすべて Agfa Japan に返却するか、または破棄するものとします。
6. お客様は、本件ソフトウェアの変更、改変、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングまたは逆コンパイルを行わないことに同意します。
7. Agfa Japan は、引渡し後 90 日間について、本件ソフトウェアが Agfa Japan の発表した仕様に従って作動すること、欠陥がないことを保証します。Agfa Japan は、本件ソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が一切ない旨の保証を行いません。当事者は、特定目的適合性および商品性の保証を含む明示または黙示の他のすべての保証が排除されることに合意します。
8. 本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するお客様の排他的救済手段および Agfa Japan の唯一の責任は、欠陥のある部品を Agfa Japan に返却した時点で修理または交換することです。いかなる場合も Agfa Japan は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスの誤用または不正使用により引き起こされた喪失利益、喪失データ、またはその他の付随的損害、派生的損害その他の損害について責任を負いません。
9. 本契約はアメリカ合衆国ニューヨーク州の法律に準拠します。

- 
10. お客様は、Agfa Japan の事前の書面による同意がない限り、本件ソフトウェアおよび/またはタイプフェースの再使用許諾、販売、リースまたはその他の方法による譲渡を行ってはなりません。
  11. 政府による使用、複製または開示は、FAR252-227-7013 「技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する権利」の (b) (3) (ii) 項または (c) (1) (ii) 項に定められた制限を受けます。さらに、使用、複製または開示は、FAR52. 227-19 (c) (2) 項に定められたソフトウェアの限定的権利に適用される制限を受けます。
  12. お客様は、本契約を自ら読了し、了解したことを認め、また本契約の諸条件により拘束されることに同意します。いずれの当事者も、本契約に記載されていない言明または表明により拘束されないものとし、本契約の変更は、各当事者の正当な権限を有する代表者が署名した書面による場合を除き、効力は一切ありません。

---

# 本機の特長

本機は次の特長を備えています。

## 概要

### 高速印刷

A4 でカラー / モノクロともに、1 分間に 24 枚の印刷が可能です（実際の印刷時間は、印刷の内容によって変わります）。

### 階調モードによる高品位のカラー印刷

1 ピクセル当たりの階調が 4 bpp の高画質モードで印刷できます。

### 多彩な用紙種類に印刷可能

普通紙はもちろん、OHP フィルムやラベル用紙、その他の特殊用紙にも印刷できます。

### オートスリープ

一定の時間内に操作やデータの受信が行われなかった場合、消費電力を抑えるオートスリープを搭載しています。

## ハードウェア

### ハードウェア拡張スロット

拡張スロットを装備し、ネットワークインタフェースカードまたはハードディスクをプリンタに追加できます。

### USB (Universal Serial Bus) インタフェースを装備

Hi-Speed USB に準拠した USB インタフェースを装備しています。480 Mbps の最大通信速度で、高速データ転送を行います。

### メモリーカード（コンパクトフラッシュカード）スロット

メモリーカードをプリンタに装着できます。メモリーカード内のオプションフォント、マクロ、フォームなどを、操作パネルから選択して読み込めます。

### 大容量給紙カセット

給紙カセットには約 500 枚の用紙を収納できます。また手差しトレイには約 100 枚の用紙を収納できます。

---

## ソフトウェア

### e-MPS 機能

e-MPS (enhanced Multiple Printing System) 機能は、電子ソート機能、ジョブリテンション機能およびバーチャルメールボックス機能を実現します。

### 用紙の自動選択 (メディアタイプセレクション) 機能

印刷する用紙の種類 (普通紙、OHP フィルム、ラベル用紙など) を、あらかじめ各給紙元に設定しておくことで、印刷時に指定した用紙の種類を自動的に選択して印刷できます。

### プリスクライブコマンド

グラフィック機能がより強化されたページプリンタ制御言語プリスクライブコマンドを内蔵しています。マージン設定や文字間隔、行間隔の変更、アウトラインフォント、図形に対しての回転、塗りつぶしなどを簡単なコマンドで実現します。

### KPDL3 (Kyocera Printer Description Language3)

Adobe PostScript Level 3 と互換の京セラのページ記述言語です。Adobe 社の PostScript フォントと互換性がある和文 2 フォントと、欧文 136 フォントを搭載しています。

### PDF ダイレクトプリント機能 (KM-NET for Direct Printing)

Adobe Acrobat/Adobe Reader などのアプリケーションを起動しなくても、PDF (Portable Document Format) ファイルを直接印刷できます。

### 部門管理機能

本機には、部門管理機能が搭載されています。この機能は、部門ごとの印刷ページ数を記録したり、印刷できるページ数を部門ごとにプリンタに設定できる機能で、操作パネルから行えます。詳しくは、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

## ネットワーク機能

### ネットワークインタフェース

TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI および AppleTalk プロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWare などさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

### SNMP (Simple Network Management Protocol)

本機は SNMP と互換性があり、ホスト PC との各種情報のやり取りが可能です。

---

# 使用説明書について

本書は次の章で構成されています。

## 1 各部の名称

本体各部の名称と操作パネルのキー名称・インジケータ名称を説明しています。

## 2 使用前の準備

ネットワークで使用する場合に必要な設定、ドライバのインストールについて説明しています。

## 3 日常のメンテナンス

用紙の補給、トナーコンテナの交換方法、本機の清掃について説明しています。

## 4 困ったときは

エラーが表示されたときや紙づまりなど、トラブルが発生したときの対処方法を説明しています。

## 付録

本機のオプション品、仕様を説明しています。

---

## 付属マニュアルの紹介

本機には、次のマニュアルがあります。必要に応じて参照してください。

### 使用説明書（本書）

本機用の紙の補給方法、各種のトラブルの対処方法について説明しています。

### インストールガイド

本機の設置手順を説明しています。

### 日常のお手入れ

トナーコンテナの交換手順、お手入れ、印刷中に表示されるエラーメッセージと紙づまりへの対処のしかたを説明しています。

### 使用説明書 応用編（CD-ROM 収録）

プリンタ機能の詳細、各種の初期設定について説明しています。

### プリスクライプコマンド・リファレンスマニュアル（CD-ROM 収録）

本機の制御言語であるプリスクライプコマンドを使用して、印刷を行うためのプログラミング方法や、各コマンドについて説明しています。

### KX プリンタドライバ操作手順書（CD-ROM 収録）

KX プリンタドライバの操作方法について説明しています。

### KM-NET for Clients 操作手順書（CD-ROM 収録）

KM-NET for Clients を使用して、PC からプリンタの状態を確認したり、設定を変更したりする方法について説明しています。

### KM-NET for Direct Printing 操作手順書（CD-ROM 収録）

Adobe Acrobat/Adobe Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷する方法について説明しています。

---

## 本書の読みかた

本書中では説明の内容によって、次のように表記しています。

表記	説明	表記例
[太字]	操作パネル上のキーとインジケータを示します。	[メニュー] キーを押してください。
「太字」	メッセージディスプレイに表示されるメッセージを示します。	「プリント デキマス」が表示されます。
太字	製品の名称、ソフトウェアの操作画面上に表示するボタンなどの名称を示します。	KX プリンタドライバ操作手順所を参照してください。 OK をクリックしてください。
参考	補足説明や操作の参考となる情報です。	参考：トナーコンテナの交換は、プリンタの電源を入れたまま行えます。
重要	トラブルを防止するために、必ず守っていただきたい事項や禁止事項です。	重要：ワイヤクリーナが確実に元に戻されていない場合、縦線が印刷される場合があります。

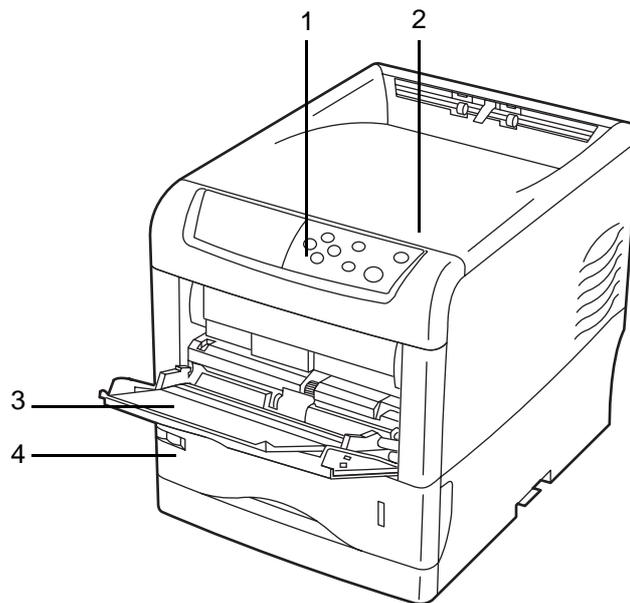


# 1 各部の名称

この章では、本体の各部と操作パネルの名称を説明します。

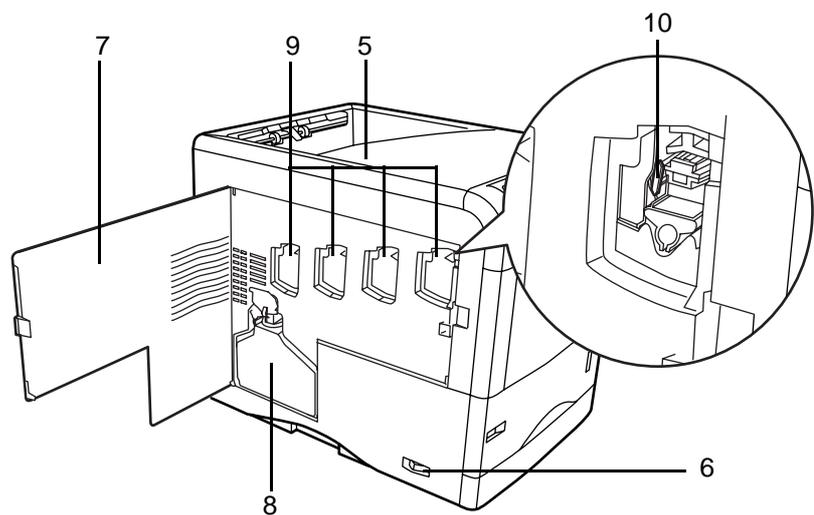
- プリンタ前面 ...1-2
- プリンタ側面 ...1-2
- プリンタ内部 ...1-3
- プリンタ背面 / 側面 ...1-3
- 操作パネル ...1-4

## プリンタ前面



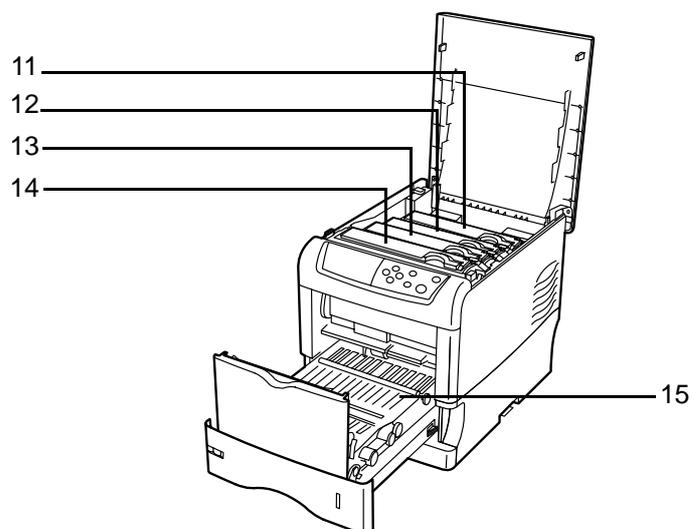
- 1 操作パネル
- 2 上カバー
- 3 手差しトレイ
- 4 給紙カセット

## プリンタ側面



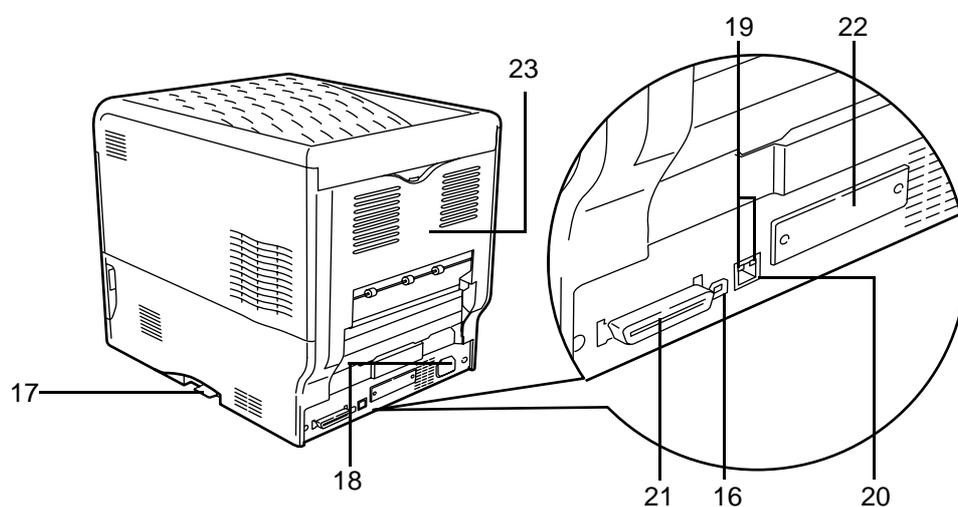
- 5 フェイスダウントレイ
- 6 電源スイッチ
- 7 左カバー
- 8 廃棄トナーボックス
- 9 メインチャージャユニット
- 10 レンズクリーナ

## プリンタ内部



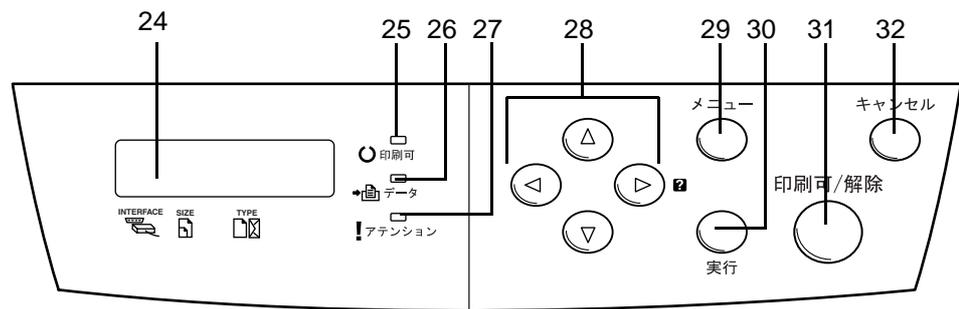
- 11 マゼンタ (M) のトナーコンテナ
- 12 シアン (C) のトナーコンテナ
- 13 イエロー (Y) のトナーコンテナ
- 14 ブラック (K) のトナーコンテナ
- 15 搬送ユニット

## プリンタ背面 / 側面



- 16 USB インタフェース
- 17 メモリーカードスロット
- 18 電源コネクタ
- 19 ネットワークインジケータ
- 20 ネットワークインタフェース
- 21 パラレルインタフェース
- 22 ハードウェア拡張スロット
- 23 後カバー

## 操作パネル



- 24 メッセージディスプレイ
- 25 [印刷可] インジケータ
- 26 [データ] インジケータ
- 27 [アテンション] インジケータ
- 28 矢印キー
- 29 [メニュー] キー
- 30 [実行] キー
- 31 [印刷可 / 解除] キー
- 32 [キャンセル] キー

## 2 使用前の準備

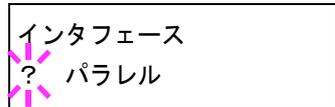
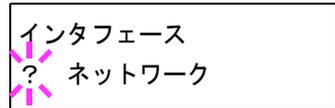
この章では、本機をネットワークで使用する前に必要な設定と、プリンタドライバのインストールについて説明します。

- ネットワークの設定 ...2-2
- プリンタドライバのインストール ...2-7
- アプリケーションからの印刷 ...2-9

## ネットワークの設定

本機は TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、および AppleTalk プロトコルに対応しております。さらにハードウェア拡張スロットに、オプションのネットワークカードを装着できます。

オプションのネットワークカードについては、ネットワークインタフェースカードの**使用説明書**を参照してください。

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。「パラレル」(初期設定)、「USB」、「ネットワーク」、または「オプション」のいずれかが表示され、現在選択されているインタフェースを示します。
- 3 [実行] キーを押すと、「?」が点滅します。A screenshot of a menu box with a black border. The text inside reads 'インタフェース' (Interface) at the top, followed by a question mark '?' and the word 'パラレル' (Parallel). A pink cursor is positioned over the question mark.
- 4 [△] または [▽] キーを押して「ネットワーク」を表示させてください。オプションのネットワークカードを設定する場合は、「オプション」を表示させてください。A screenshot of a menu box with a black border. The text inside reads 'インタフェース' (Interface) at the top, followed by a question mark '?' and the word 'ネットワーク' (Network). A pink cursor is positioned over the question mark.
- 5 もう一度、[実行] キーを押してください。
- 6 [▷] キーを押してください。[△] または [▽] キーを押すごとに、次のように表示が変わります。次の説明を参考にして設定を行ってください。

>NetWare  
オフ



NetWare ネットワークに接続する場合に「オン」を選択してください。サブメニューの中で、フレームタイプを「ジドウ」、「802.3」、「Ethernet-II」、「SNAP」と「802.2」から選択できます。

>TCP/IP  
オフ



TCP/IP で Windows ネットワークなどに接続する場合は「オン」を選択してください。サブメニューでは、DHCP、BOOTP、IP アドレス、サブネットマスクアドレス、ゲートウェイアドレスの各アドレスが設定できます。(IP アドレスについては、次の手順 8 以降を参照してください。)

>AppleTalk  
オフ



AppleTalk ネットワークに接続するに「オン」を選択してください。

>ネットワーク インタフェース  
ステータスノインサツ オフ

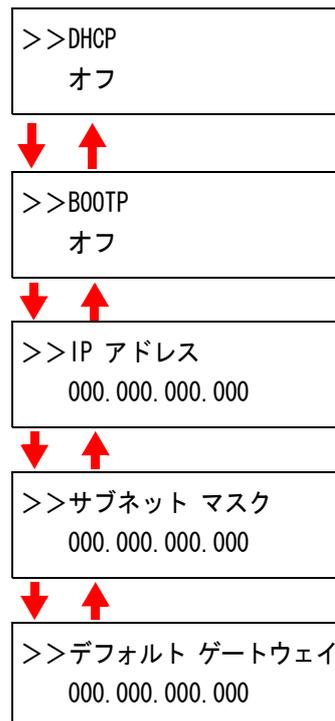
「オン」を選択すると、本機のステータスページを印刷したときに、同時にネットワークステータスページが印刷されます。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル**（操作パネルの使いかた）を参照してください。

- 7 ここでは例としてネットワークに本機を接続するために、TCP/IP プロトコルを有効にする手順を説明します。同様の手順で「NetWare」や「AppleTalk」を選択できます。

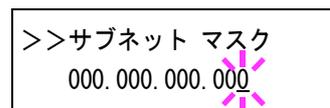
>TCP/IP  
オン

「TCP/IP」が「オフ」の場合は、[実行] キーを押し、[△] または [▽] キーで「オン」を選択して、もう一度 [実行] キーを押してください。

- 8 [▷] キーを押してください。[△] または [▽] キーを押すごとに次のように表示が変わります。



- 9 設定する項目を表示させ [実行] キーを押してください。「DHCP」を設定中は、「?」が点滅します。「IP アドレス」や「サブネット マスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の設定中は、カーソル ( ) が点滅します。



- 10 「DHCP」の設定は、[△] または [▽] キーで「オン」または「オフ」を選択してください。

「IP アドレス」や「サブネット マスク」、「デフォルト ゲートウェイ」の設定は、[△] または [▽] キーで、カーソルが点滅している場所の数字 (000 から 255) を変更してください。[◀] または [▶] キーを使ってカーソルを左右に移動させることができます。

設定するネットワークアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

- 11 [実行] キーを押してください。
- 12 [メニュー] キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

## ネットワークステータスページの印刷

ステータスページを印刷した際に、続けてネットワークステータスページも印刷できません。ネットワークステータスページでは、ネットワークインタフェースのファームウェアバージョンやネットワークアドレス、ネットワークプロトコル等の情報を確認できません。初期設定は「オフ」(印刷しない) です。

**参考：**オプションのネットワークインタフェースカードによっては、ネットワークステータスページを印刷しない場合があります。詳しくは、ネットワークインタフェースカードの使用説明書を参照してください。

次の手順で設定してください。

- 1 [メニュー] キーを押してください。
- 2 「インタフェース >」が表示されるまで、[△] または [▽] キーを押してください。
- 3 [実行] キーを押すと、「?」が点滅します。
 

インタフェース ? ? パラレル
------------------------
- 4 [△] または [▽] キーを押して、「ネットワーク」を表示させてください。
 

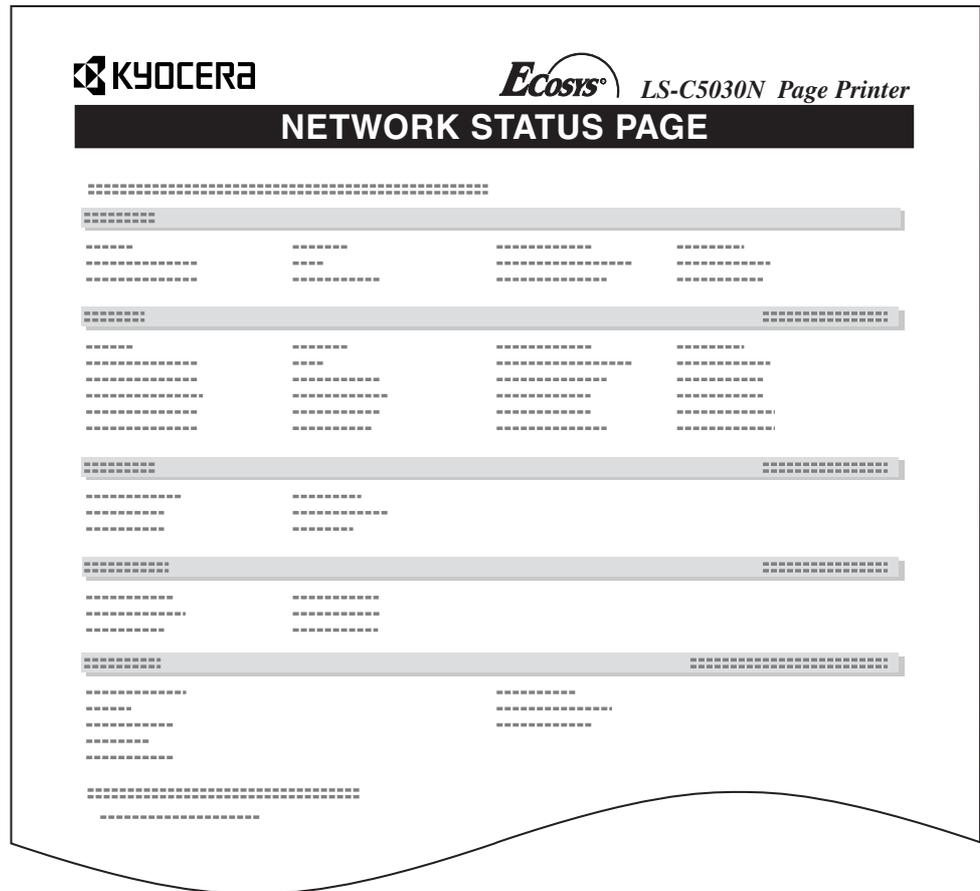
インタフェース ? ? ネットワーク
--------------------------
- 5 もう一度、[実行] キーを押してください。「?」が消えます。
 

インタフェース ネットワーク
-------------------
- 6 [▷] キーを押し、次に [△] または [▽] キーを押して、「>ネットワーク インタフェース ステータス ノ インサツ」を表示させてください。
- 7 [実行] キーを押してください。「?」が点滅します。
 

>ネットワーク インタフェース ステータス ノ インサツ? ? オフ
--
- 8 [△] または [▽] キーを押して、「オン」または「オフ」を選択してください。
 

>ネットワーク インタフェース ステータス ノ インサツ? オン
-------------------------------------
- 9 [実行] キーを押してください。
- 10 [メニュー] キーを押してください。メッセージディスプレイは「プリント デキマス」に戻ります。

ネットワークステータスページの見本



## プリンタドライバのインストール

インストールガイドに従って本機に PC と電源を接続し、プリンタドライバをインストールします。プリンタドライバは、アプリケーションで作成したデータを印刷するために必要です。使用方法については、CD-ROM 収録の KX ドライバ操作手順書を参照してください。

### Windows へのインストール

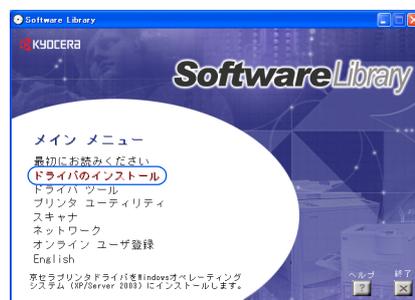
#### ネットワークインタフェースまたは USB インタフェース接続の場合

- 1 PC の電源を入れ、Windows を起動してください。
- 2 付属の CD-ROM (Software Library) を、PC の光学ドライブへセットします。

しばらくすると、CD-ROM の使用許諾画面が表示されます。**使用許諾を表示**をクリックして内容を確認したあと、**同意する**をクリックします。メインメニューが表示されます。

CD-ROM を入れても使用許諾画面が表示されない場合は、Windows のエクスプローラから CD-ROM のルートディレクトリを開き、**Setup.exe** をダブルクリックしてください。

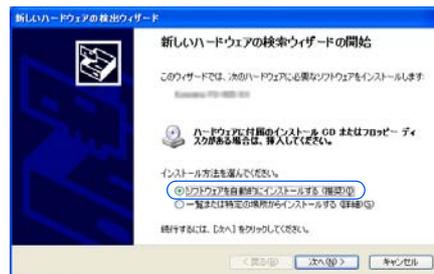
- 3 プラグアンドプレイによって、**新しいハードウェアの検索ウィザード**の画面が表示された場合は、**キャンセル**をクリックしてください。
- 4 **ドライバのインストール**をクリックし、画面の表示にしたがってプリンタドライバのインストールを行ってください。



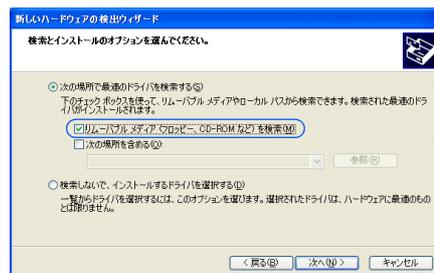
#### パラレルインタフェース接続の場合

- 1 PC の電源を入れ、Windows を起動してください。
- 2 付属の CD-ROM (Software Library) を、PC の光学ドライブへセットします。CD-ROM の使用許諾画面が表示されますが、**終了**を押してこの画面は閉じてください。

- 3 プラグアンドプレイによって、新しいハードウェアの検索ウィザードが表示されます。ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）を選び、次へをクリックしてください。



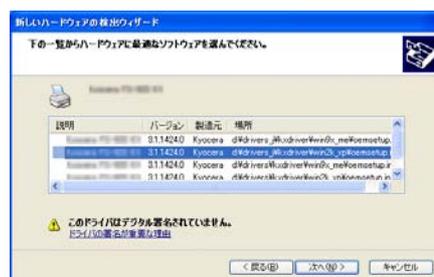
- 4 次の場所で最適のドライバを検索するを選び、リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索にチェックマーク（✓）を入れて、次へをクリックしてください。



- 5 OS ごとにプリンタドライバのリストが表示されますので、次のようにプリンタドライバを選択して次へをクリックしてください。

Windows 98/Me を使用している場合：  
drivers\_j#kxdriver#win9x\_me#oemsetup.inf

Windows 2000/XP を使用している場合：  
drivers\_j#kxdriver#win2x\_xp#oemsetup.inf



- 6 表示されるウィザードの画面にしたがって、インストールを行ってください。

## Macintosh へのインストール

- 1 本機と Macintosh の電源を入れてください。
- 2 付属の CD-ROM（Software Library）を光学ドライブへセットします。
- 3 CD-ROM アイコンをダブルクリックしてください。
- 4 使用している OS のバージョンにあわせて、OS 10.2 and Later または OS 9.x and Earlier をダブルクリックしてください。
- 5 Kyocera OS X Japanese x.x または Kyocera Japanese x.x をダブルクリックしてください。プリンタドライバのインストールプログラムが起動します。
- 6 インストールプログラムの表示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。

## アプリケーションからの印刷

次の手順で、アプリケーションで作成した文書を印刷できます。

- 1 給紙カセットに用紙を入れてください。
- 2 アプリケーションのファイルメニューから印刷を選択してください。印刷ダイアログボックスが表示されます。
- 3 プリンタのリストから印刷するプリンタを選択してください。
- 4 印刷したい部数を部数に入力してください。
- 5 OK をクリックしてください。印刷が始まります。

---

参考：プリンタドライバのその他の機能については、KX プリンタドライバ操作手順書を参照してください。

---



## 3 日常のメンテナンス

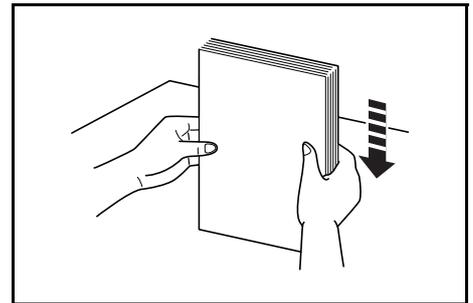
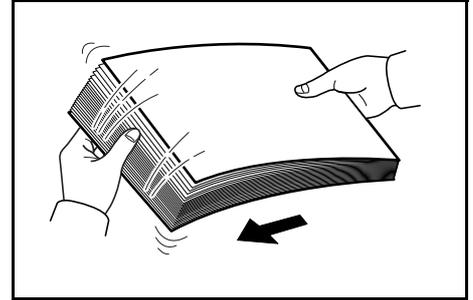
この章では、用紙の補給、トナーコンテナの交換、プリンタ内部の清掃方法について説明します。

- 用紙の補給 ...3-2
- トナーコンテナの交換 ...3-6
- 廃棄トナーボックスの交換 ...3-9
- 清掃 ...3-11

## 用紙の補給

カセットや手差しトレイに用紙を補給する手順について説明します。

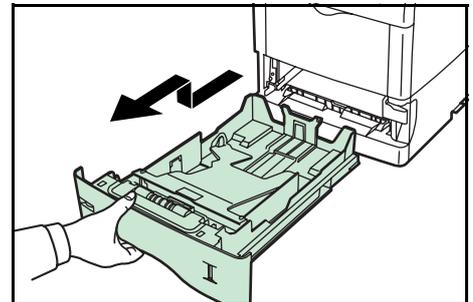
給紙カセットや手差しトレイに用紙をセットする際は、図のように用紙をさばき、平らなところで用紙の端をよく揃えてください。



### 給紙カセットの用紙の補給

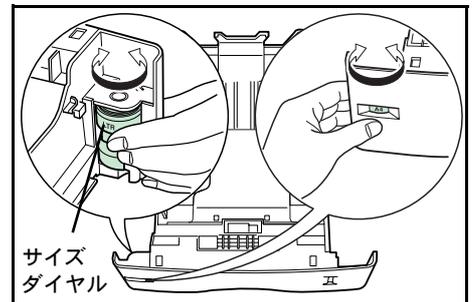
給紙カセットに用紙を補給する場合は、次の手順で行ってください。

- 1 給紙カセットを、図のように引き出してください。

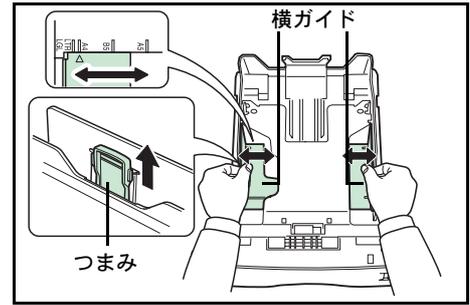


- 2 サイズダイヤルを回して、使用する用紙サイズが見えるように合わせてください。

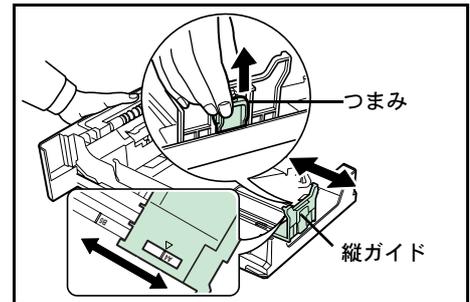
参考：定形外の用紙を使用する場合は、サイズダイヤルを **OTHER** にセットしてください。その際は操作パネルからその用紙サイズを設定することが必要です。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（用紙の設定）**を参照してください。



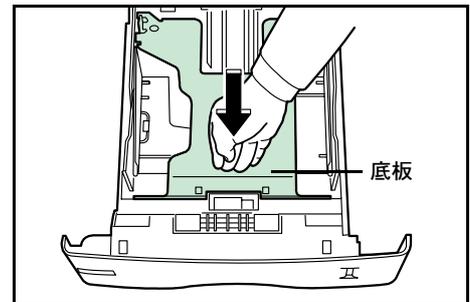
- 3 左右の横ガイドの位置を調整します。つまみを引き上げながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。



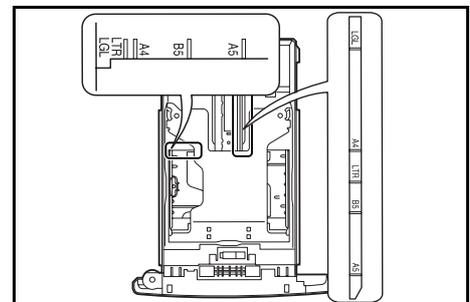
- 4 給紙カセット後部の縦ガイドの位置を調整します。つまみを引き上げながらスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。



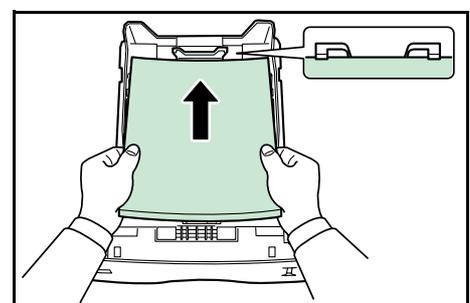
- 5 底板が固定されるまで押し下げてください。



用紙サイズは図のように、給紙カセットに刻印されています。

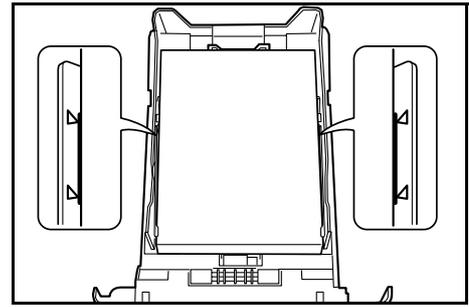


- 6 用紙の端をそろえて、図のように給紙カセットに入れてください。

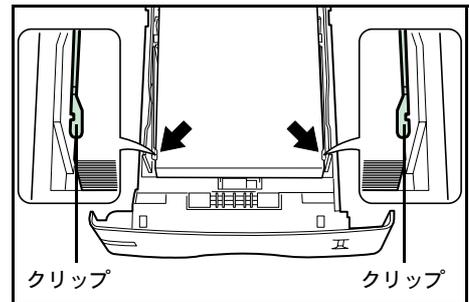


**重要**：用紙の高さは、用紙上限表示以下になるようにしてください。

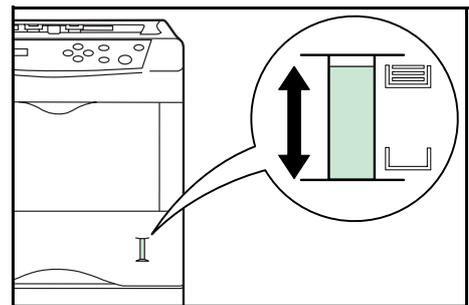
厚さ 0.11 mm/ 枚の用紙で約 500 枚までです。



- 7 図のように、左右のクリップの下になるように用紙をセットしてください。



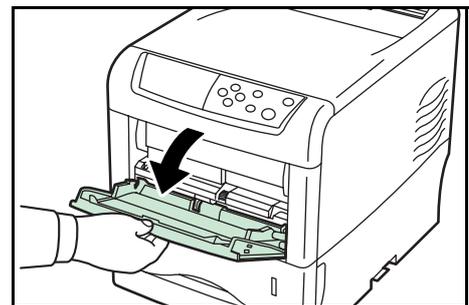
- 8 給紙カセットを奥まで押し込んでください。  
給紙カセット前面の右側に用紙残量表示があります。用紙の残量に合わせて表示が上下します。



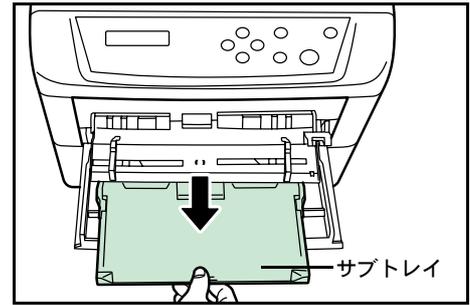
### 手差しトレイの用紙の補給

手差しトレイに用紙を補給する場合は、次の手順で行ってください。

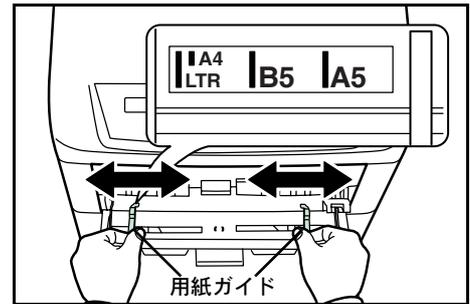
- 1 手差しトレイを手前に、止まるまで開いてください。



- 2 サブトレイを引き出してください。



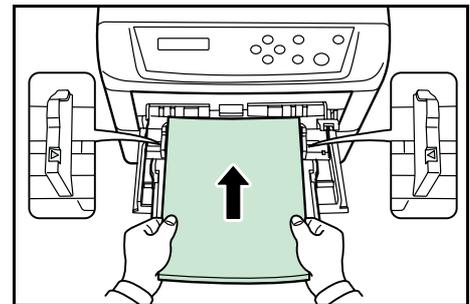
- 3 用紙ガイドの位置を調整します。用紙サイズは手差しトレイに刻印されていますので、用紙ガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。



- 4 用紙の先端をそろえて、手差しトレイに入れてください。

**重要：**用紙の高さは、用紙上限表示以下になるようにしてください。

すでに印刷されている用紙の裏面を使用するときなど、用紙がカールしている場合は、まっすぐにのばしてからセットしてください。



○		
×		

- 5 操作パネルで、手差しトレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは、使用説明書 応用編 2 操作パネル（用紙の設定）を参照してください。

## トナーコンテナの交換

トナーが残り少なくなると、メッセージディスプレイに「トナーが スクナクナリマシタ」が表示されます。このメッセージの表示後もそのまま印刷を続けることが可能ですが、一定枚数の印刷を行うと「トナーヲ コウカンシテクダサイ C,M,Y,K」が表示されて、プリンタは停止します。最初のメッセージが表示されたら早めにトナーキットを準備してください。

## トナーコンテナの交換時期

トナーコンテナは、各色約 8,000 イメージ印刷するごとに交換する必要があります (A4/印刷率約 5%)。

---

**参考：**プリンタに付属しているトナーコンテナでは、上記と同じ条件で約 4,000 イメージです。

---

## トナーキットの内容

- トナーコンテナ
- 廃棄トナーボックス
- 清掃用布
- グリッドクリーナー
- 廃棄用ポリ袋： 2 枚 (古いトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスを入れてください。)
- 使用説明書

---

**重要：**トナーコンテナの交換の際には、フロッピーディスクなどを近くに置かないでください。

トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。詳しくは 3-11 ページの**清掃**を参照してください。

プリンタのトラブル防止や、未永くプリンタをご使用いただくため、純正トナーキットをご使用ください。純正トナーキット以外を使用した場合は、プリンタの品質を損なうなどのトラブルの原因となります。

---

## トナーコンテナの交換方法

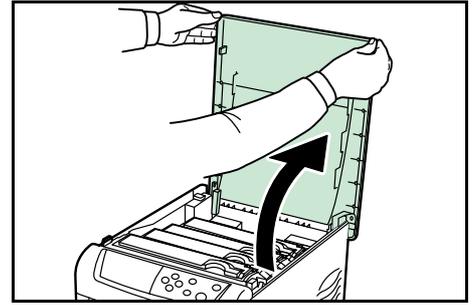
---

**参考：**トナーコンテナの交換は、プリンタの電源を入れたまま行えます。

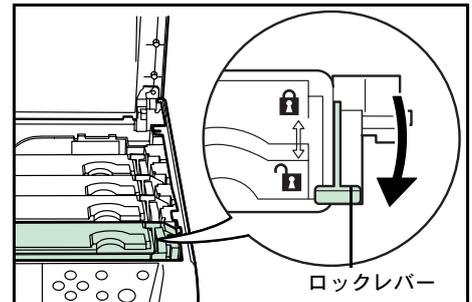
---

トナーコンテナの交換の際は、最初に交換が必要なトナーコンテナの色を確認してください。次の例は、ブラック (K) のトナーコンテナの交換手順です。

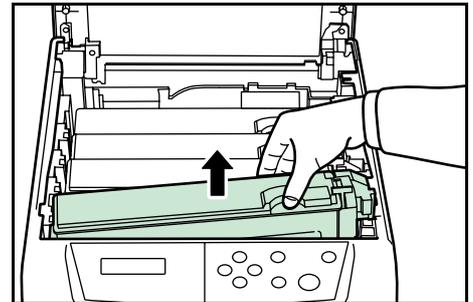
- 1 プリンタの上カバーを開いてください。



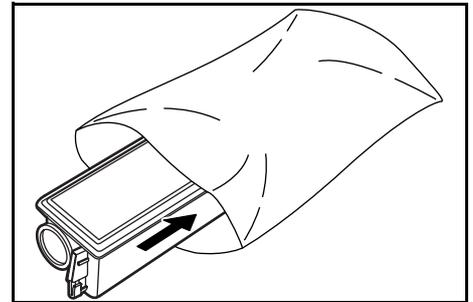
- 2 トナーコンテナのロックレバー（青色）を  マーク位置まで手前に引いてください。



- 3 図のように古いトナーコンテナをゆっくりと取り外してください。

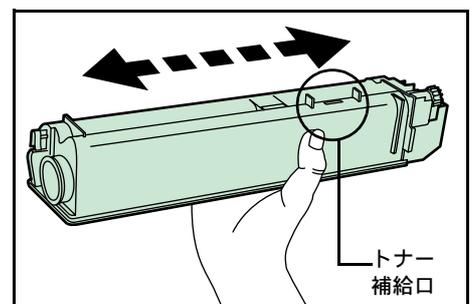


- 4 取り出した古いトナーコンテナは、トナーが飛散ないように付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。

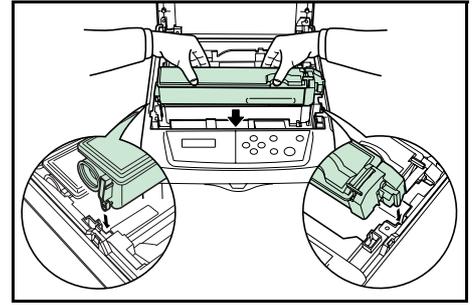


- 5 新しいトナーコンテナをトナーキットから取り出してください。

- 6 内部のトナーが均一になるように、注意などの刻印表示面を下側にして図のように5～6回振ってください。その際、トナーコンテナ中央部を強く押したり、トナー補給口に手を触れないでください。



- 7 新しいトナーコンテナの刻印表示面を上側にし、左右のミゾに合わせて、水平にプリンタに装着してください。



- 8 トナーコンテナを押して、カチッと音がするまで確実に装着してください。
- 9 トナーコンテナを押さえながら、トナーコンテナのロックレバーを奥側の  マーク位置まで押してください。
- その他の色のトナーコンテナを交換する場合にも、同じ手順で行ってください。
- 10 上カバーを閉じてください。

---

**参考：**上カバーが閉まらない場合は、ロックレバーが正しい位置にあるか（手順9）もう一度確認してください。

京セラミタでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しております。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」または京セラミタ株式会社のホームページを参照してください。

<http://www.kyoceramita.co.jp/support/>

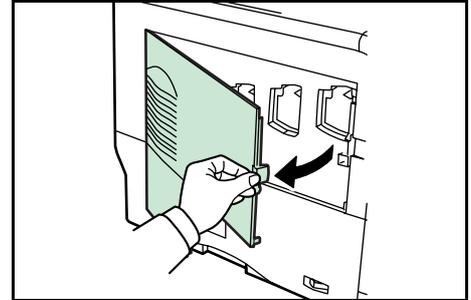
---

## 廃棄トナーボックスの交換

### 廃棄トナーボックスの交換方法

メッセージディスプレイに「ハイキトナーボックスヲカクニンシテクダサイ」と表示された場合は、次の手順で廃棄トナーボックスを交換してください。交換用の廃棄トナーボックスは、新しいトナーキットに付属しています。

- 1 プリンタの左カバーを開いてください。

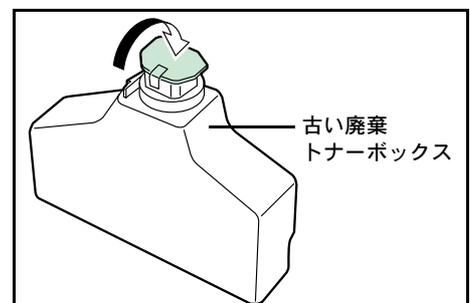


- 2 廃棄トナーボックスを押さえながらロック解除レバーを押し、ゆっくりと廃棄トナーボックスを取り外してください。

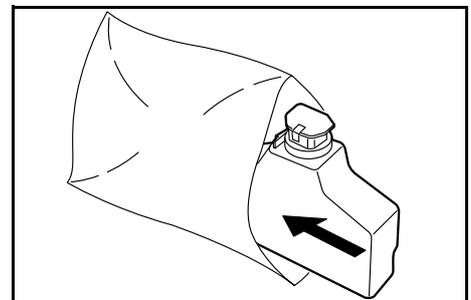
**参考：**廃棄トナーボックスを取り外すときは、トナーがこぼれないように注意してください。キャップが開いている状態で廃棄トナーボックスを下に向けたりしないでください。



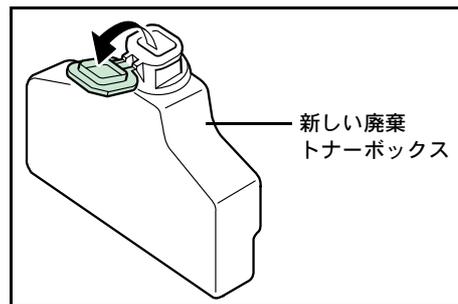
- 3 取り出した古い廃棄トナーボックスに、図のようにキャップをしてください。



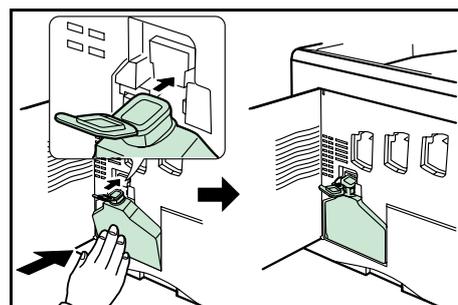
- 4 古い廃棄トナーボックスは、トナーが飛散しないよう、付属の廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。



- 5 新しい廃棄トナーボックスのキャップを開けてください。



- 6 図のように新しい廃棄トナーボックスの下側を装着部に合わせ、ロックされるまで押し込んで、プリンタに装着してください。



- 7 廃棄トナーボックスが正しく装着されていることを確認し、左カバーを閉めてください。

トナーコンテナの交換後は、プリンタ内部の清掃を行ってください。3-11 ページの清掃を参照してください。

## 清掃

トナーコンテナや廃棄トナーボックスの交換時は、次の箇所の清掃をしてください。

- メインチャージャユニット
- レンズ
- 搬送ユニット

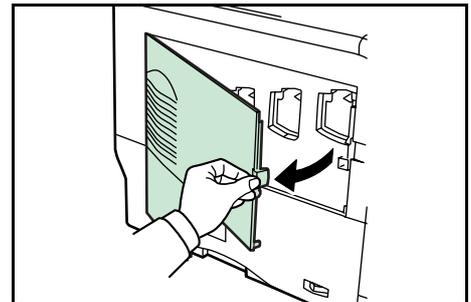
最良の印刷品質を保つために、トナーコンテナ交換時以外にも月に1回程度はプリンタ内部を清掃することをおすすめします。

また、印刷にスジなどの汚れが出たり、印刷が薄かったりぼやける場合などはレンズを清掃してください。

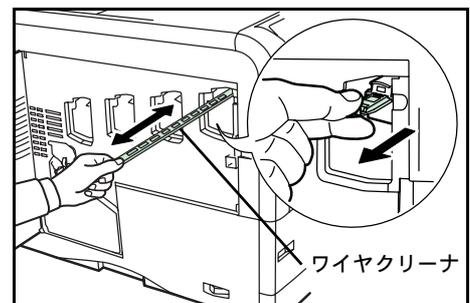
### メインチャージャユニットの清掃

メインチャージャユニットは各色ごとに4個あります。交換したトナーコンテナと同じ色のメインチャージャユニットを清掃してください。ここでは例としてブラック (K) のメインチャージャユニットを清掃します。

- 1 プリンタの左カバーを開けてください。

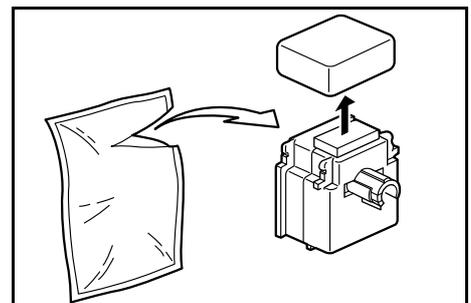


- 2 メインチャージャユニットにあるワイヤクリーナを、ゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を2、3回繰り返してください。内部のチャージャワイヤが清掃されます。ワイヤクリーナは、確実に元の位置まで戻してください。



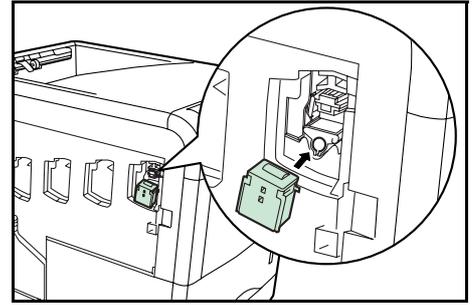
**重要：**ワイヤクリーナが確実に元に戻されていない場合、縦線が印刷される場合があります。

- 3 次に、グリッド部を清掃します。新しいトナーキットに付属しているグリッドクリーナを保護袋から取り出し、キャップを取り外してください。

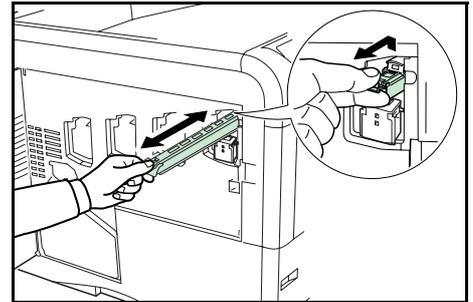


**重要：**グリッドクリーナのスポンジ部分は水分を含んでいます。この部分の乾燥を避けるため、手早く清掃してください。

- 4 グリッドクリーナのスポンジ部分を上にし、図のようにプリンタに取り付けてください。



- 5 メインチャージャユニットを軽く持ち上げて引き出し、また戻すという動作を2、3回繰り返してください。グリッド部が清掃されます。メインチャージャユニットは、確実に元の位置へ戻してください。



**重要：**メインチャージャユニットが確実に元に戻されていない場合、用紙全体に一色が印刷されることがあります。

- 6 グリッドクリーナをプリンタから取り外してください。グリッドクリーナは再利用しないでください。

その他の色のメインチャージャユニットのグリッド部を清掃する場合も、同じ手順で行ってください。

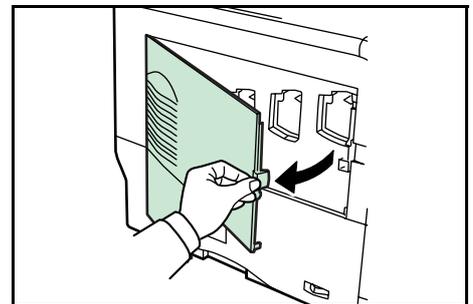
- 7 左カバーを閉じてください。

## レンズの清掃

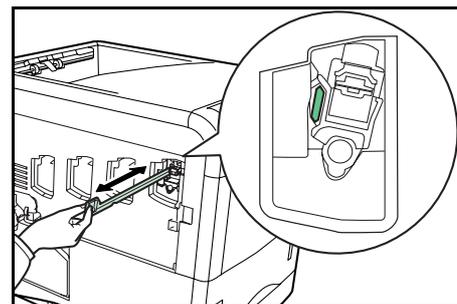
印刷にスジなどの汚れが出たり、印刷が薄かったりぼやける場合はレンズを清掃してください。

レンズは各色のメインチャージャユニットに1個ずつあります。ここでは例として、ブラック (K) のレンズを清掃します。

- 1 プリンタの左カバーを開けてください。



- 2 レンズクリーナ（緑色）を、ゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を2回繰り返してください。内部のレンズが清掃されます。



- 3 レンズクリーナを確実に、元の位置まで戻してください。

**重要：** レンズクリーナが確実に元に戻されていない場合、印刷に縦線が入ることがあります。

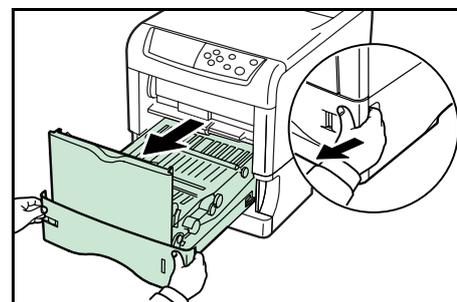
その他の色のメインチャージャユニットのレンズを清掃する場合も、同じ手順で清掃を行ってください。

- 4 左カバーを閉じてください。

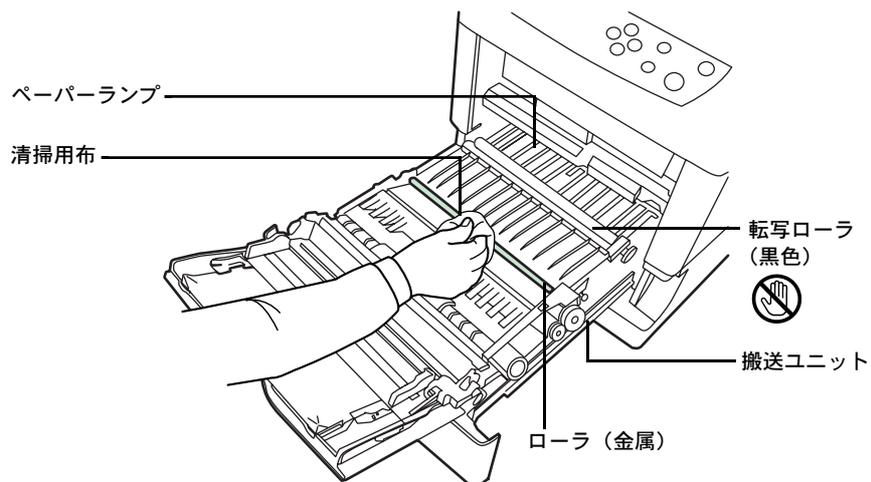
## 搬送ユニットの清掃

搬送ユニットが汚れると、印刷した用紙の裏が汚れるなどの問題が起こる場合があります。搬送ユニットは次の手順で清掃してください。

- 1 搬送ユニットレバーを引いて、搬送ユニットを引き出してください。



- 2 トナーキットに付属している清掃用布で、金属のローラに付着している紙粉やペーパーランプ上の汚れを拭き取ってください。



---

**重要：**清掃中は転写ローラ（黒色）に触れないようにご注意ください。印刷品質が低下する原因になります。

---

- 3 搬送ユニットを元に戻してください。

## 4 困ったときは

この章では、トラブルが発生したときの対処方法を説明します。

- 一般的な問題について ...4-2
- 印刷品質の問題 ...4-3
- エラーメッセージ ...4-5
- 紙づまりの処置...4-10

## 一般的な問題について

問題と見られる症状の中には、お客様ご自身で解決できるものが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明します。プリンタに何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に次のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項	処置
印刷品質が悪い。		4-3 ページの印刷品質の問題を参照してください。
用紙がつまった。		4-10 ページの紙づまりの処置を参照してください。
電源を入れても、操作パネルに何も表示されず、ファンの回る音もしない。	電源コードがプリンタとコンセントに差し込まれているか、確認してください。	電源を一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れなおしてください。
	電源スイッチがオン（ ）の位置になっているか確認してください。	電源スイッチをオン（ ）の位置にしてください。
ステータスページは正常に印刷するが、コンピュータからのデータが正常に印刷されない。	接続しているケーブルを確認してください。	接続しているケーブルを両端とも確実に接続してください。ケーブルを別のものと交換してみてください。
	プログラムファイルや、アプリケーションソフトを調べてみてください。	別のファイルを印刷してみてください。または、別のアプリケーションで印刷してみてください。ある一定のファイルやアプリケーションのみに問題が発生するようであれば、そのアプリケーションのプリンタ設定等を確認してください。

さらに、次の点を確認してください。

- プリンタに接続しているコンピュータを再起動してください。
- 最新バージョンのプリンタドライバを使用してください。京セラミタ株式会社のホームページからダウンロードできます。  
<http://www.kyoceramita.co.jp/download/>

以上のチェックを行っていても、問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

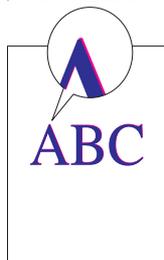
## 印刷品質の問題

印刷品質の問題には、印刷ムラなどさまざまな症状があります。ここではそれぞれの症状に応じた処置の方法を説明します。ここで説明する処置を行っても問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

### 印刷例

### 処置

色ずれが起こる



操作パネルからカラーの位置補正を実行してください。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（その他の設定）**を参照してください。

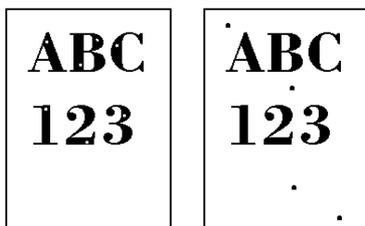
全体に一色が印刷される。



メインチャージャユニットを確認してください。

プリンタの左カバーを開き、メインチャージャユニットが正しく装着されているかを確認してください。

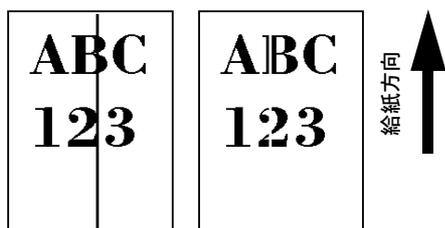
白抜けや点が印刷される。



チャージャワイヤを清掃してください。

プリンタの左カバーを開き、ワイヤクリーナを使用して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは 3-11 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

縦線が入る。



操作パネルを確認してください。

「トナー ガスクナクナリマシタ #####」が表示されているときは、表示されてる色のトナーコンテナを交換してください。詳しくは 3-6 ページの**トナーコンテナの交換**を参照してください

チャージャワイヤを清掃してください。

プリンタの左カバーを開き、ワイヤクリーナを操作して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは 3-11 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

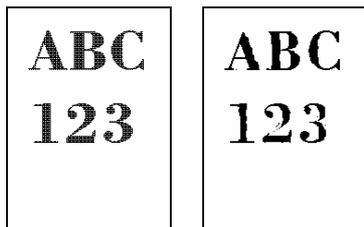
レンズを清掃してください。

プリンタの左カバーを開き、レンズクリーナを使用して、レンズを清掃してください。詳しくは 3-12 ページの**レンズの清掃**を参照してください。

印刷例

処置

画像が薄い、またはぼやける。



チャージャワイヤを清掃してください。

プリンタの左カバーを開き、ワイヤクリーナを操作して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは 3-11 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

レンズを清掃してください。

プリンタの左カバーを開き、レンズクリーナを使用して、レンズを清掃してください。詳しくは 3-12 ページの**レンズの清掃**を参照してください。

用紙種類の設定が正しいか確認してください。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（用紙の設定）**を参照してください。

プリンタのスイッチを一度切ってから入れ直すか、または、操作パネルからカラーの調整を実行してください。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（その他の設定）**を参照してください。

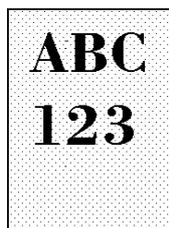
プリンタドライバから色の設定を調節してください。

操作パネルで階調モードを切り換えてください（標準 / 高画質）。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（印刷品質の設定）**を参照してください。

操作パネルを確認してください。

「トナー ガスクナクナリマシタ #####」が表示されているときは、表示されてる色のトナーコンテナを交換してください。詳しくは 3-6 ページの**トナーコンテナの交換方法**を参照してください。

背景が一様にうすい色になる。



チャージャワイヤを清掃してください。

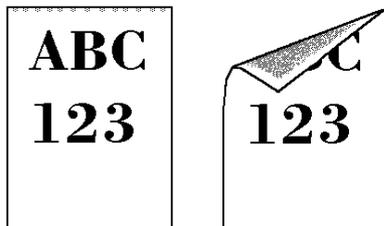
プリンタの左カバーを開き、ワイヤクリーナを操作して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは 3-11 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

メインチャージャユニットの装着を確認してください。

プリンタの左カバーを開き、メインチャージャユニットが正しく装着されているか、メインチャージャユニットが奥まで確実にセットされているかを確認してください。詳しくは 3-11 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

プリンタのスイッチを一度切ってから入れ直すか、または、操作パネルからカラー調整を実行してください。詳しくは、**使用説明書 応用編 2 操作パネル（その他の設定）**を参照してください。

用紙の先端や裏側が汚れる。



搬送ユニット内部を確認してください。

搬送ユニットを引き出し、搬送ユニット内部がトナーなどで汚れていないか確認してください。汚れている場合は、トナーキットに付属の清掃用布で拭き取ってください。詳しくは 3-13 ページの**搬送ユニットの清掃**を参照してください。

チャージャワイヤを清掃してください。

プリンタの左カバーを開き、ワイヤクリーナを操作して、チャージャワイヤを清掃してください。詳しくは 3-11 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

## エラーメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンスメッセージを挙げています。「サービスヲオヨビクダサイ」または「Call service」が表示された場合はプリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

メッセージとともにブザーが鳴る場合もあります。ブザーを止めるには、[キャンセル]キーを押してください。

メッセージ	処置
Call service F###	プリンタコントローラのエラーが発生してプリンタは停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。
Call service F000	プリンタコントローラと操作パネル間のデータのやり取りができません。プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。
e-MPS ヲホゾンデキマセン カイジョ ヲオシテクダサイ	e-MPS 機能を使った印刷時に、ハードディスクやRAM ディスクの容量が不足している、またはハードディスク未装着時にRAM ディスクが無効となっているため、印刷できませんでした。[印刷可/解除] キーを押すと、エラーレポートを出力し、印刷可能な状態に戻ります。
ID ガチガイマス	プライベートプリントまたはジョブ保留の印刷時に、入力したアクセスコードとプリンタドライバで設定したアクセスコードが違います。正しいアクセスコードを確認してください。プライベートプリントやジョブ保留については、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル (e-MPS 機能について)</b> を参照してください。
KPDL エラー ## カイジョ ヲオシテクダサイ	KPDL (PostScript Level 3 互換のページ記述言語) のエラーです。印刷を再開するために [印刷可/解除] キーを押します。印刷を中止する場合は、[キャンセル] キーを押します。オートエラークリアがオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。モード選択メニューから「>KPDL エラー ノ インサツ」を選択し、オンにするとエラーレポートが出力されます。詳しくは、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル (その他の設定)</b> を参照してください。
MK ヲコウカンシテクダサイ	メンテナンスキットの交換が必要です。メンテナンスキットは、約 200,000 イメージの印刷ごとに交換します。お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。
RAMディスク エラー## カイジョ ヲオシテクダサイ	RAM ディスクエラーが起きました。「##」にエラーコードが表示されます。RAM ディスクエラーは 4-9 ページの <b>RAM ディスクエラー ##</b> を参照してください。[印刷可/解除] キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
VMB ガイッパイデス	バーチャルメールボックスの容量が不足しています。バーチャルメールボックス内のジョブを出力してください。バーチャルメールボックスについては、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル (e-MPS 機能について)</b> を参照してください。
インタフェースシヨウチュウ	使用中のインタフェースの設定を、操作パネルで変更しようとしてしました。このインタフェースのプリントジョブが完了するまで待ってください。
ウエカバー ヲ トジテクダサイ	プリンタの上カバーが開いています。上カバーを閉じてください。
ウエトレイノ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	フェイスダウンドレイに用紙がたまっています。フェイスダウンドレイにある用紙をすべて取り除いてください。フェイスダウンドレイには約 250 枚まで収納できます。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。

## 困ったときは

メッセージ	処置
ウシロカバーヲ トジテクダサイ	プリンタの後カバーが開いています。後カバーを閉じてください。
オナジメモリーカードヲ サシテクダサイ	誤ったメモリーカードを挿入しています。メモリーカードを抜いて、正しいメモリーカードをスロットに入れてください。プリンタは再びデータの最初から読み取ります。
カセット1ヲイレテクダサイ	給紙カセットが入っていません。表示された番号の給紙カセットを正しく入れてください。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。
カセット1ニ ヨウシガアリマセン	給紙元の用紙がなくなりました。表示された給紙元（給紙カセット、手差しトレイまたはオプションのペーパーフィーダ）に、要求された用紙を補給してください。  プリンタの状態を示すメッセージ（「プリント デキマス」、「シバラク オマチクダサイ」、「データ ショリチュウデス」、「ページガ ノコッテイマス」、「ジドウ カイページ チュウ」）が交互に表示されます。（コピー枚数を2枚以上に設定している場合、「データ ショリチュウデス」は、交互表示されません。）
カセット1カラ キュウシシマス (用紙サイズ/用紙種類)†	印刷データと一致した給紙カセット内（用紙サイズ、用紙種類）に用紙がありません。操作パネルに表示された給紙カセットに用紙をセットすると、印刷を再開します。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。違う給紙元から印刷をしたい場合は、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル（用紙の設定）</b> を参照してください。
カミヅマリデス #####	紙づまりが起きました。紙づまりの場所は、「#...#」に表示されます。詳しくは4-10ページの <b>紙づまりの処置</b> を参照してください。
キュウシケイロガ アイテイマス	ペーパーフィーダに給紙カセットが装着されていないか、正しく装着されていません。給紙カセットを正しく装着してください。オプションのペーパーフィーダを装着し、下段のペーパーフィーダを給紙元として選択している際に、上段のペーパーフィーダまたはプリンタの給紙カセットが正しく装着されていない場合に表示されません。
サービスヲオヨビクダサイ ####:0123456	機械的なエラーが発生してプリンタは停止しました。「#」に4桁の数字やアルファベットが表示され、プリンタの総印刷ページ数も同時に表示されます。「#」の表示をメモに控え、その後プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。
テザシニヨウシヲイレテ カイジョヲオシテクダサイ	KPDL エミュレーション選択時に、手差しトレイが優先モードの場合は、手差しトレイからの印刷は1枚ごとにこのメッセージが表示されます（手差しモード）。手差しトレイに用紙が正しくセットされていることを確認して、[印刷可/解除]キーを押してください。手差しトレイの優先モードについては、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル（用紙の設定）</b> を参照してください。
テザシカラ キュウシシマス (用紙サイズ/用紙種類) †	プリンタに印刷データと一致した給紙カセット（用紙サイズ/用紙種類）がありません。手差しトレイに用紙を入れて [印刷可/解除] キーを押すと印刷を再開します。
トナーガスクナクナリマシタ C,M,Y,K	トナーが少なくなりました。表示されている色の新しいトナーコンテナ（シアン、イエロー、マゼンタ、ブラック）に交換してください。詳しくは、3-6ページの <b>トナーコンテナの交換</b> を参照してください。

メッセージ	処置
トナーヲ コウカンシテクダサイ C,M,Y,K	2つのメッセージが交互に表示されます。表示されたの色の新しいトナーキットを使用してトナーコンテナを交換してください。このメッセージが表示されているときは、プリンタは動作しません。例えば、「トナーヲ コウカンシテクダサイ C,K」が表示された場合は、シアンとブラックのトナーを交換してください。
トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ	
ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスクエラーが起きました。「##」にそのエラーコードが表示されます。詳しくは4-8ページの <b>記憶装置のエラーコード</b> を参照してください。[印刷可 / 解除]キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
ハードディスク ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	プリンタに装着されたハードディスクがフォーマットされていません。ハードディスクをフォーマットしてください。詳しくはハードディスクの使用説明書を参照してください。
ハイキトナーボックス ヲ カクニンシテクダサイ	廃棄トナーボックスが装着されていないか、または廃棄トナーボックスがほぼ満杯です。廃棄トナーボックスを装着または交換してください。
ハンソウユニット ヲ トジテクダサイ	搬送ユニットが開いています。搬送ユニットを閉めてください。搬送ユニットについては、4-11ページの <b>搬送ユニットでの紙づまり</b> を参照してください。
ヒダリカバー ヲ トジテクダサイ	プリンタの左カバーが開いています。左カバーを閉じてください。
ファイル ガ アリマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスク、RAM ディスク、またはメモリーカードに指定したファイルがありません。または、バーチャルメールボックスのトレイにデータがないか、指定したトレイがありません。ハードディスク、RAM ディスク、メモリーカードについては、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル（ハードディスクおよびメモリーカードの操作）</b> を参照してください。バーチャルメールボックスについては、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル（e-MPS 機能について）</b> を参照してください。オートエラークリアがオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。詳しくは、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル（その他の設定）</b> を参照してください。
フクスウインサツ デキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスクあるいはRAM ディスクが装着されていないため、複数部印刷できません。ハードディスクを装着するか、拡張メモリーを増設して、RAM ディスクの設定を行ってください。
プリンタ ヲ ソウジシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	プリンタ内部を清掃してください。詳しくは3-11ページの <b>清掃</b> を参照してください。「トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ」が表示された後にトナーコンテナを交換した場合、このメッセージが表示されます。プリンタ内部を清掃し、[印刷可 / 解除]キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。
メモリ ガ フソクシテイマス	プリンタの内部メモリーが不足しています。メモリーを追加してください。または、不必要なダウンロードフォントやマクロを削除してください。
メモリーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ	プリンタのメモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のメモリー量を確認できます。  メモリーを増設してください。印刷を再開するには[印刷可 / 解除]キーを押します。印刷を中止する場合は、[キャンセル]キーを押します。オートエラークリアがオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。詳しくは、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル（その他の設定）</b> を参照してください。
メモリーカード エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	メモリーカードエラーが起きました。「##」にエラーコードが表示されています。詳しくは4-9ページの <b>メモリーカードエラー ##</b> を参照してください。[印刷可 / 解除]キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。

## 困ったときは

メッセージ	処置
メモ리카ード エラー 카드 가 나카레마신타	読み取り中にメモリーカードが抜かれました。同じメモリーカードをスロットに入れると、プリンタは再びデータの最初から読み取ります。「 <b>オナジ 메모리카드 로 사신타</b> 」も参照してください。
메모리카드 노 포맷트 로 신타다사이	メモリーカードがフォーマットされていないため、データの読み取りまたは書き込みができません。メモリーカードをフォーマットしてください。詳しくは、 <b>使用説明書 応用編 2 操作パネル（ハードディスクおよびメモリーカードの操作）</b> を参照してください。
리옌멘인사쯔 노 우에 카버 로 트지텍다사이	オプションの両面ユニットの上カバーが開いています。上カバーを閉めてください。
리옌멘인사쯔 노 우시 로 트지텍다사이	オプションの両面ユニットの後ユニットが開いています。後ユニットを閉めてください。
리옌멘인사쯔 데키마센 카이조 로 오신타다사이	両面印刷できない用紙サイズまたは用紙種類が選択されているため、両面印刷ができません。[印刷可 / 解除] キーを押すと片面で印刷を行います。
리옌멘한텐유닛트 로 소우챠ク신타다사이	両面ユニットの反転ユニットが装着されていません。正しく装着してください。

† / で区切られたメッセージは交互に表示されます。

## 記憶装置のエラーコード

### ハードディスクエラー ##

「##」に表示されるエラーコード（数字）を確認して、次を参照してください。

コード	意味
01	ハードディスクのフォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れ直してみてください。
02	ディスクシステムがインストールされていません。システムおよび機器に必要な環境を確認してください。
04	ハードディスクに必要な容量が不足しています。ハードディスク内のデータを整理し、領域を拡大してください。
06	ハードディスクに必要なメモリーが不足しています。メモリーの拡張を行ってください。
10	ホストデータがハードディスクにスプールされているので、フォーマットできません。「 <b>プリント デキマス</b> 」になってからフォーマットしてください。
85	バーチャルメールボックスのトレイの名称が不正です。正しい名称を設定してください。
97	文書データが制限値に達しており、これ以上保存できません。文書データを整理するか、制限値を上げてください。
98	読み取れないページがあります。
99	指定された ID に対する文書データが存在しません。

## メモリーカードエラー##

「##」に表示されるエラーコード（数字）を確認して、次を参照してください。

コード	意味
01	メモリーカードがこのプリンタの仕様に適していません。または壊れています。適応するメモリーカードを挿入してください。詳しくは付録-6 ページの <b>メモリーカード</b> を参照してください。
02	メモリーカードが装着されていません。メモリーカードの使用に必要な環境を確認してください。
04	メモリーカードの容量が不足しています。不要なファイルを削除するなどしてください。
06	プリンタのメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。

## RAM ディスクエラー ##

「##」に表示されるエラーコード（数字）を確認して、次を参照してください。

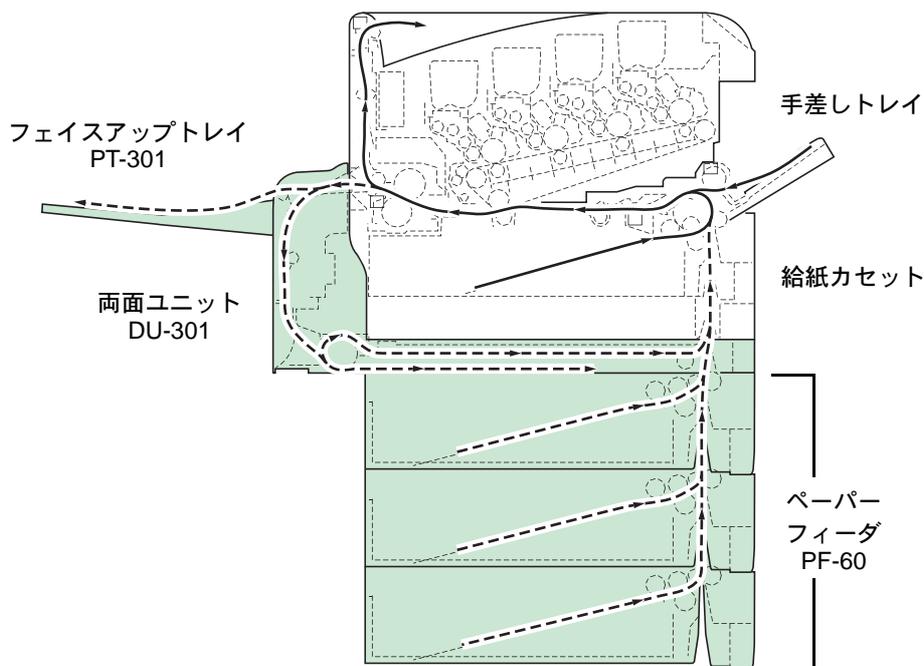
コード	意味
01	フォーマットエラーです。再度プリンタの電源を入れ直してみてください。
02	RAM ディスクモードがオフになっています。RAM ディスクモードをオンにしてください。
04	RAM ディスクの容量が不足しています。  RAM ディスク内のデータを整理してから、再度作業を行ってください。または、RAM ディスクの領域を拡大してください。
06	ディスクシステムで使用できるメモリーが足りません。プリンタにオプションの拡張メモリーを増設してください。

## 紙づまりの処置

用紙がプリンタ内でつまったり、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときなどにはプリンタは停止し、紙づまりのメッセージと紙づまり発生位置を表示します。つまった用紙を取り除くと通常の状態に戻り、印刷が再開します。

紙づまりのメッセージが表示された場合、プリンタはオフラインになります。

メッセージと紙づまり位置の詳細は次のとおりです。参照ページを参照して、つまった用紙を取り除いてください。



紙づまりメッセージ	内容	参照ページ
カミヅマリデス カセット2(~4)	オプションのペーパーフィーダの給紙カセットで紙づまりを起こしています。	4-11 ページ
カミヅマリデス ホントイ	プリンタ内部、または給紙カセットで紙づまりを起こしています。	4-11 ページ、 4-12 ページ
カミヅマリデス テザシトレイ	手差しトレイで紙づまりを起こしています。	4-13 ページ
カミヅマリデス リョウメンインサツユニット	オプションの両面ユニットの後カバー内部または反転ユニットで紙づまりを起こしています。	4-14 ページ

## 紙づまりについて

紙づまりがしばしば起こる場合は、用紙の仕様が本機に合っていない可能性が考えられますので、用紙の種類を変えてみてください。用紙の仕様については**使用説明書 応用編 1 用紙について**を参照してください。用紙を変えて試してみても、紙づまりがしばしば起こる場合は、プリンタに何らかの問題がある場合が考えられますので、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

---

**重要：**つまった用紙を取り除く際は、プリンタ内に紙片を残さないようご注意ください。

---

紙づまりを起こしたページは、紙づまりが発生した場所によって再印刷されない場合があります。

## オンラインヘルプメッセージ

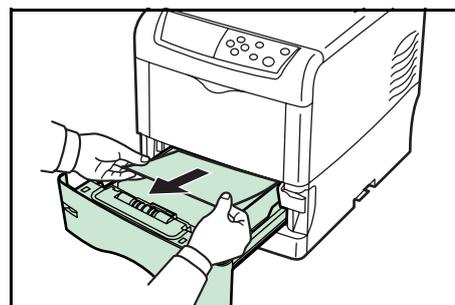
本機はオンラインヘルプメッセージ機能により、紙づまりの処理方法がメッセージディスプレイに表示されます。紙づまりのメッセージが表示された場合は、**[■]** キーを押してください。オンラインヘルプメッセージは**[▽]** キーで次の手順のメッセージが表示され、**[△]** キーで前の手順に戻ります。

紙づまりの際はオンラインヘルプメッセージを利用して、紙づまりの処理をできます。

## 給紙カセット内の紙づまり

給紙カセットで紙づまりが起きた場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

- 1 給紙カセットを引き出し、つまった用紙を取り除いてください。



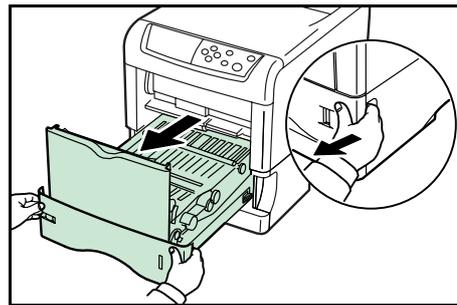
- 2 給紙カセットで紙づまりが起きたときは、搬送ユニットを開閉してください。紙づまりのエラーが解除されます。

## 搬送ユニットでの紙づまり

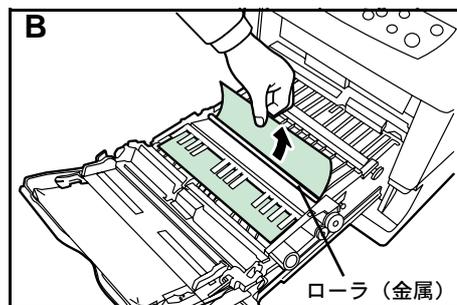
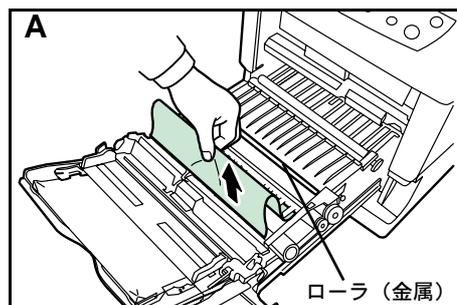
搬送ユニットで紙づまりが起きた場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

## 困ったときは

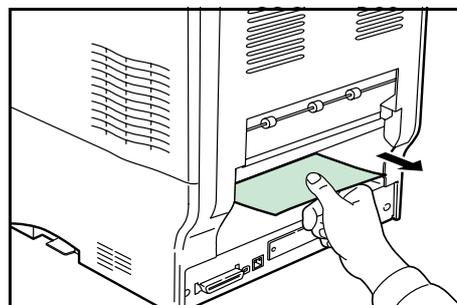
- 1 搬送ユニットレバーを引きながら搬送ユニットを引き出してください。



- 2 図 A のような紙づまりのときは、用紙の中央から引き出して取り除いてください。図 B のような紙づまりのときは、用紙の先端から引き出して取り除いてください。



- 3 プリンタの後側を確認してください。図のように、つまっている用紙が奥に見えている場合は取り除いてください。



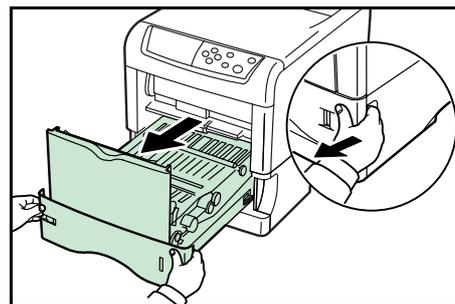
- 4 搬送ユニットを元に戻してください。

## 後カバー内部での紙づまり

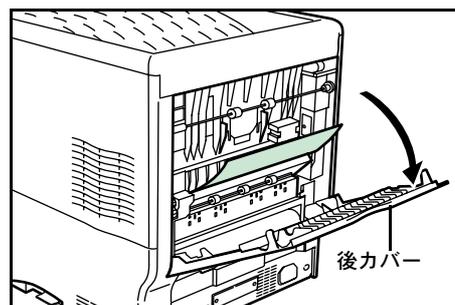
後カバー内部で紙づまりが起きた場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

**参考：**プリンタ後部にオプションのフェイスアップトレイを装着しているときは、先にフェイスアップトレイを取り外してください

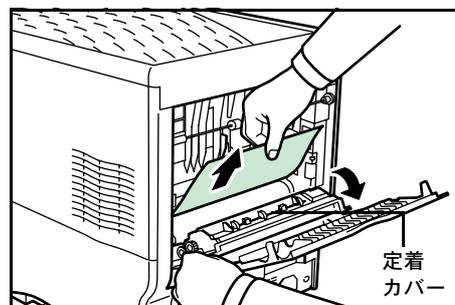
- 1 搬送ユニットレバーを引きながら搬送ユニットを引き出してください。



- 2 後カバーと定着カバーを開いて、つまった用紙を取り除いてください。



**⚠ 注意：**定着カバー内部は高温になっています。火傷のおそれがありますので、用紙を取り除く際はご注意ください。

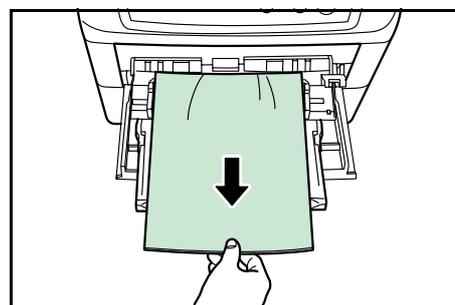


- 3 搬送ユニットを元に戻し、定着カバーと後カバーを閉じてください。

### 手差しトレイでの紙づまり

手差しトレイで紙づまりが起きた場合は、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

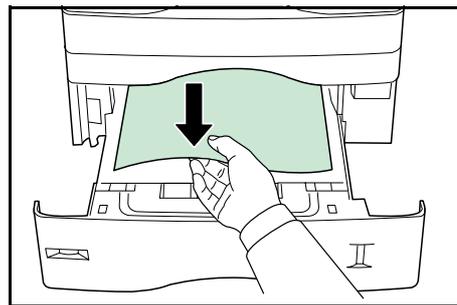
- 1 手差しトレイにつまんだ用紙を取り除いてください。



- 2 プリンタの搬送ユニットを開閉してください。紙づまりのエラーが解除されます。

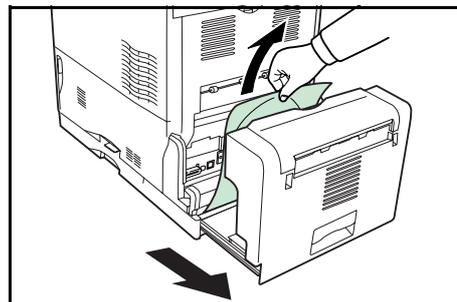
### ペーパーフィーダ（オプション）での紙づまり

ペーパーフィーダで紙づまりが起きた場合は、ペーパーフィーダを引き出し、つまった用紙を取り除いてください。



### 両面ユニット（オプション）での紙づまり

両面ユニットで紙づまりが起きた場合は、両面ユニットの**使用説明書**を参照して、つまった用紙を取り除いてください。



# 付録

ここでは、プリンタに装着できるさまざまなオプションと、本機の仕様について説明します。

- オプションについて ... 付録 -2 ページ
- 仕様 ... 付録 -10 ページ

## オプションについて

本機は次のオプションが取り付け可能です。お客様の印刷上の用途に適したオプションをお選びください。

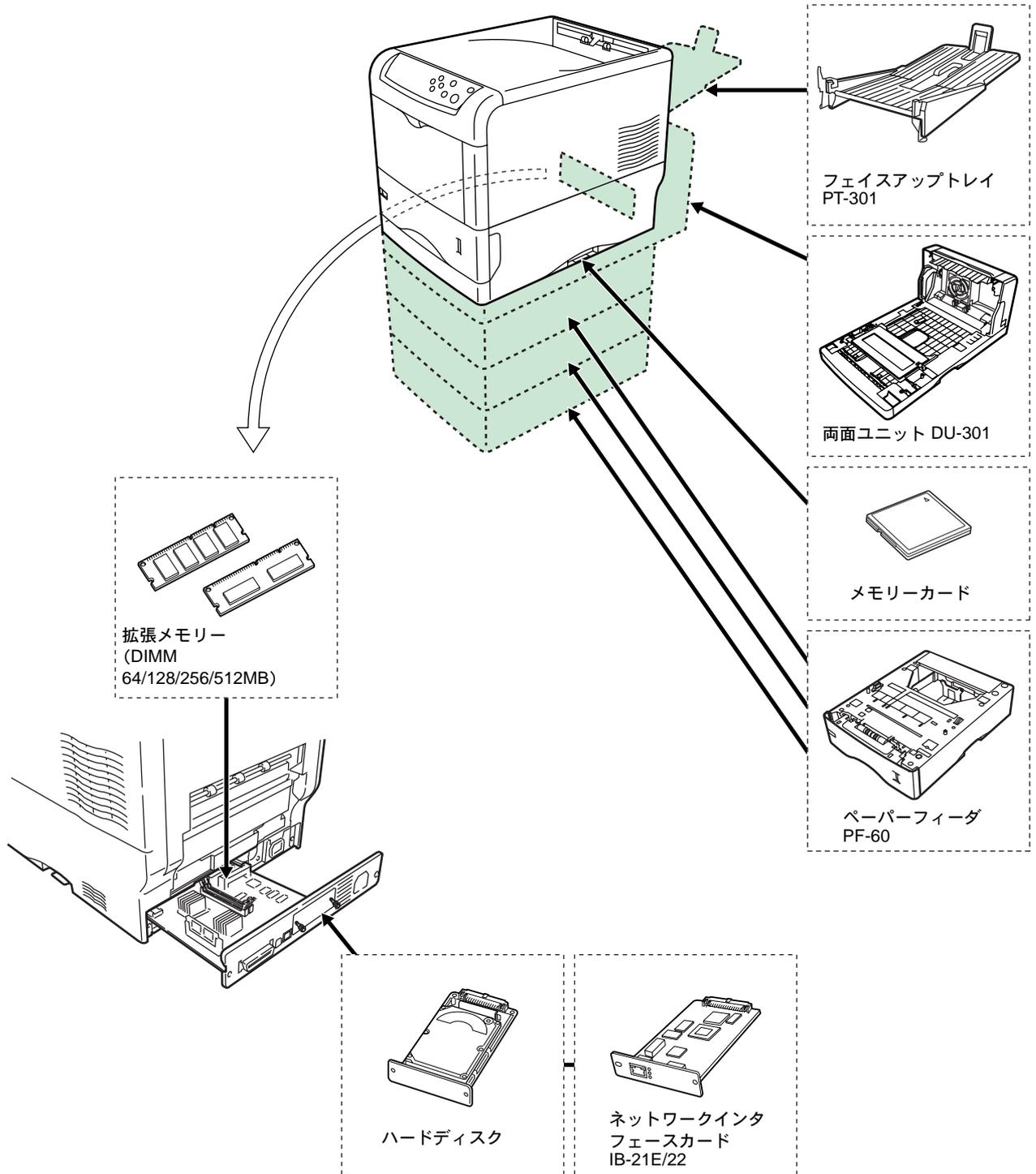
オプションの入手方法などについては、京セラミタジャパン株式会社正規特約店または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページを参照してください。

---

**参考：**プリンタの本体内に装着するハードディスク、拡張メモリーなどは、外部に装着するオプション機器よりも先に装着してください。

---

オプションの取り付け手順について、詳しくは各オプション付属の説明書を参照してください。



## 拡張メモリー

メモリーを増設するとより複雑なデータの印刷が可能になります。

本機にはメモリー増設のために空きスロットが用意されています。メイン基板にあるスロットにオプションの拡張メモリーを装着することで、最大 1024 MB までプリンタのメモリーを拡張できます。

---

**重要：**拡張メモリーの増設は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。電話番号は最終ページを参照してください。お客様自身が装着を行って起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

---

---

**参考：**メモリーを 1024 MB に増設するときは、出荷時に装着されている 128 MB のメモリーを取り外し、512 MB のメモリーを 2 つ装着します。

---

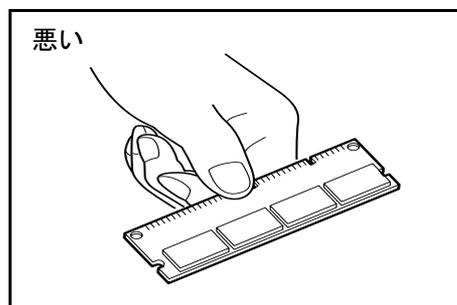
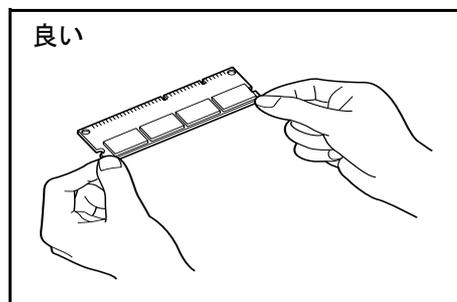
### 対応拡張メモリー

拡張メモリーには、64 MB、128 MB、256 MB、512 MB があります。詳しくは京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお問い合わせください。電話番号は最終ページを参照してください。

### メイン基板およびメモリー取り扱い上の注意

衣類やカーペットなどを通して人体に蓄積される静電気は、半導体チップを数多く搭載したメモリーには大敵です。静電気による破壊からメモリーを保護するために、装着前に次の事柄にご注意ください。

- メモリーは、プリンタに装着する直前まで静電気防止袋より取り出さないでください。
- メモリーに触れる前に、水道の蛇口や金属製のものに触って人体の静電気を除去してください。できれば、静電気対策用のリストバンドを手首にお付けください。
- メモリーを取り扱う際は、図のようにプリント配線部分には触れずに必ず基板の端を持ってください。メイン基板も電子部品を傷めないように端を持ってください。

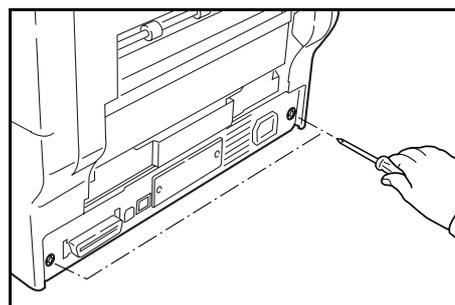


## メモリーの取り付け

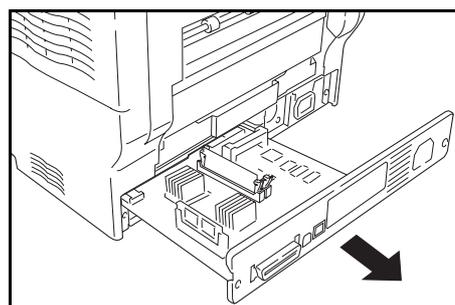
**重要：**メイン基板をプリンタより引き出す際には、プリンタ後面に十分なスペースを確保してから行ってください。万一異物がメイン基板に接触した場合には、プリンタが破損するおそれがあります。

プリンタのメモリーカードスロットに、メモリーカードを装着している場合には取り外してください。

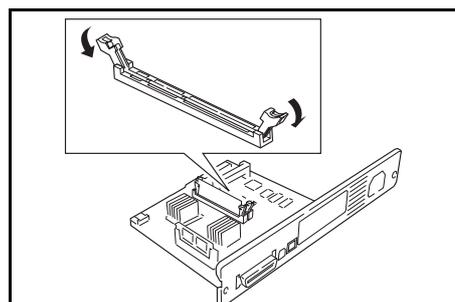
- 1 プリンタの電源を切り、電源コードとプリンタに接続しているケーブルをすべて取り外してください。
- 2 プリンタ背面にあるメイン基板の取り付けネジ2本を外してください。



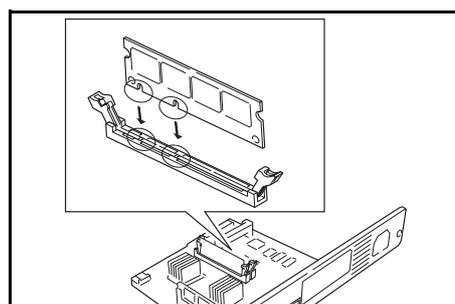
- 3 メイン基板をプリンタからゆっくりと引き出してください。



- 4 メモリーソケットの両端にあるストッパを外側に開いてください。



- 5 オプションの拡張メモリーをパッケージから取り出してください。メモリーの端子部を下側にし、切り欠き部分とソケットの突起部分を合わせてまっすぐに差し込んでください。



- 6 ストッパを閉じて装着した拡張メモリーを固定してください。
- 7 拡張メモリーの装着後、メイン基板を取り外したときと逆の手順でプリンタに装着し、ネジで固定してください。

#### メモリーの取り外し

取り付けたメモリーを取り外す場合は、メイン基板を取り外し、ソケット両端にあるストッパを外側に開いてください。拡張メモリーはソケットから外れます。

#### 拡張メモリーの確認

拡張メモリーを装着してから、正しく装着されたかどうか、次の方法で確認してください。

- 1 プリンタの電源スイッチがオフになっていることを確認してから電源コードをプリンタにつなぎ、プリンタの電源をオンにしてください。
- 2 「プリントデキマス」が画面に表示されたら、操作パネルの【メニュー】キーを押してください。
- 3 【▽】キーを「ステータスページ ノ インサツ」が表示されるまで押してください。
- 4 【実行】キーを2回押してください。

印刷されたステータスページで、メモリーの量を確認してください。メモリーの増設が正しく行われていれば、トータルメモリーの数値が増加しています。(工場出荷時、メモリーの量は128 MBです。)

## メモリーカード

メモリーカード(最大256 MB)は、プリンタの右側にあるメモリーカードスロットに差し込みます。メモリーカードはオプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込めるマイクロチップカードです。フォントをメモリーカードにダウンロードする場合は、IC Link(プリンタ付属のCD-ROMに収録のユーティリティ)を使用します。

#### メモリーカードからのフォントの読み込み

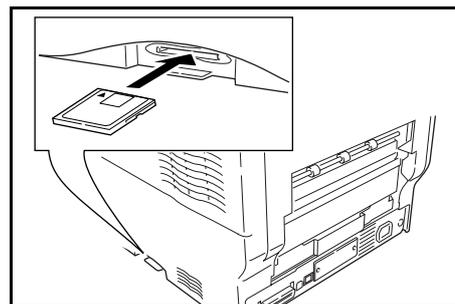
プリンタに装着したメモリーカードのデータは、操作パネルから読み込みます。また、プリンタの電源を入れるとメモリーカードの内容が、プリンタに読み込まれます。操作手順については、**使用説明書 応用編 2 操作パネル(ハードディスクおよびメモリーカードの操作)**を参照してください。

---

**重要:** プリンタの電源を入れたままメモリーカードを差し込んだり、抜いたりしないでください。

---

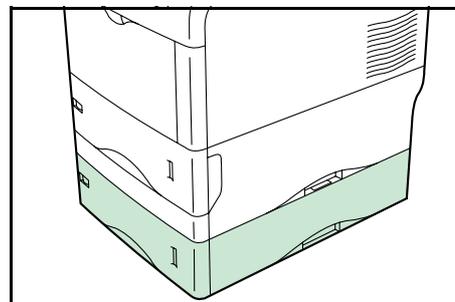
プリンタの電源を切ってから電源コードを抜き、メモリーカードをメモリーカードスロットに差し込みます。



### ペーパーフィーダ (PF-60)

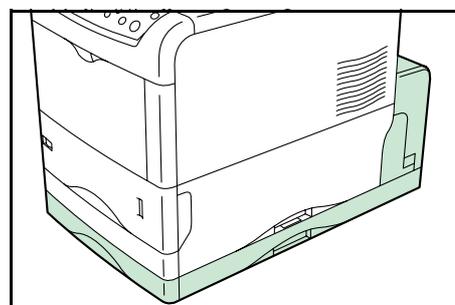
オプションのペーパーフィーダ PF-60 には約 500 枚の用紙を収納できます。プリンタの下に 3 台まで重ねて装着できるので、プリンタの給紙カセットと合わせると最大 2000 枚を連続給紙できます。ペーパーフィーダ付属の給紙カセットで使用できる用紙は、ISO A4、ISO A5、JIS B5、Letter、Legal です。

ペーパーフィーダの取り付け手順については、ペーパーフィーダ付属の**使用説明書**を参照してください。



### 両面ユニット (DU-301)

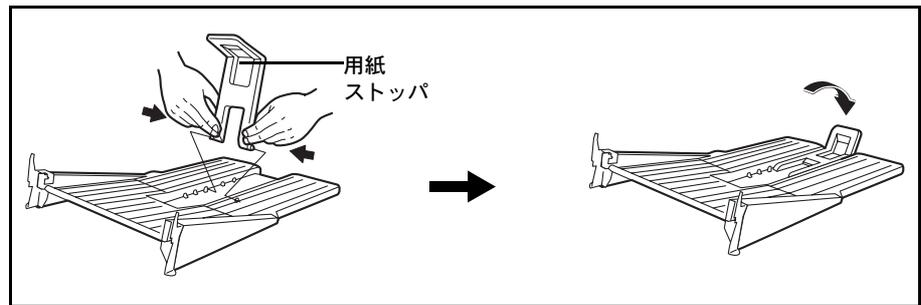
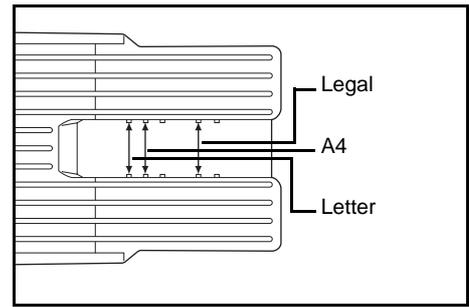
両面ユニット DU-301 は、プリンタの下に装着します。用紙の両面印刷が可能になります。両面ユニットの取り付け手順や、使用できる用紙のサイズについては、両面ユニット付属の**使用説明書**を参照してください。



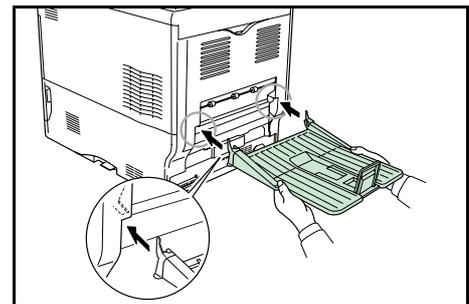
### フェイスアップトレイ (PT-301)

用紙を印刷面が上（逆順）になるように重ねたい場合、または封筒、はがき、OHP フィルム、厚紙に印刷したい場合に、フェイスアップトレイを使用します。

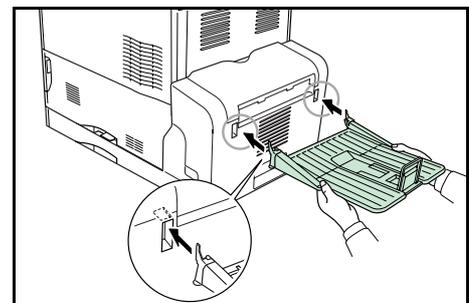
- 1 用紙ストッパを使用する用紙サイズに合わせて取り付けてください。



- 2 フェイスアップトレイをプリンタの後側に取り付けてください。  
プリンタに直接装着する場合



両面ユニット（オプション）に装着する場合



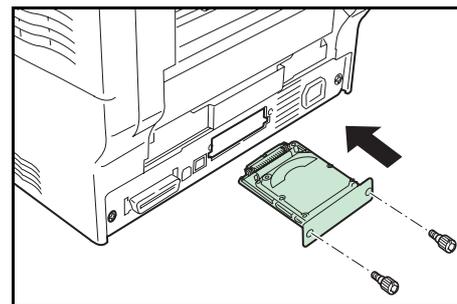
## ハードディスク

ハードディスクは印刷データの保存に使用します。複数部印刷する時は、電子ソート機能で高速な印刷が可能になるなどのメリットがあります。また、e-MPS 機能を使用する場合は、ハードディスクが必要です。保存データの管理には、プリンタ付属の CD-ROM に収録されている KM-NET Printer Disk Manager が使用できます。

使用できるハードディスクについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお問い合わせください。電話番号は最終ページを参照してください。

ハードディスクはプリンタの後側にあるハードウェア拡張スロットに装着します。装着後は、プリンタの操作パネルや KM-NET Printer Disk Manager でフォーマットを行ってください。

ハードディスクをプリンタに装着する際は、プリンタの電源を切り、電源コードを抜いて行ってください。

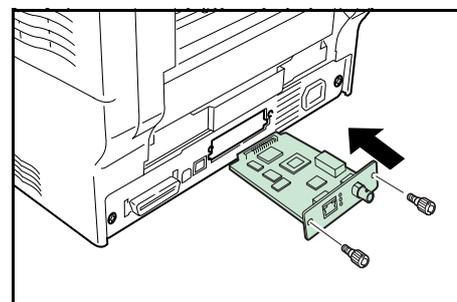


## ネットワークインタフェースカード (IB-21E/IB-22)

ネットワークインタフェースカードは、本体標準のネットワークインタフェース同様、TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalk プロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWare などのさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

ネットワークインタフェースカードは、プリンタの後側にあるハードウェア拡張スロットに装着します。

ネットワークインタフェースカードの取り付けや操作手順については、ネットワークインタフェースカードに付属の**使用説明書**を参照してください。



ネットワークインタフェースカード	ネットワーク接続
IB-21E	10Base-T/100Base-TX
IB-22	IEEE802.11b (無線)

## 仕様

重要：本機の仕様は改良などのために予告なしに変更することがあります。

項目	仕様	
印刷方式	電子写真方式 (Advanced Beam Array)、タンデム中間転写ベルト方式	
印刷速度	給紙カセット	A4 : 24 ページ / 分 B5、A5、Letter : 26 ページ / 分 Legal : 21 ページ / 分
	手差しトレイ	A4 : 22 ページ / 分 B5、A5、Letter : 23 ページ / 分 Legal : 19 ページ / 分
解像度	600 dpi	
ファーストプリント (A4、23 °C、60 %RH)	約 12 秒以下 (スリープモード時 : 約 72 秒以下)	
ウォームアップ時間 (23 °C、60 %RH)	60 秒以下 (電源投入時 : 約 80 秒以下)	
CPU	PowerPC750FX (600 MHz)	
メインメモリー	128 MB (最大 1024 MB)	
OS	Windows 95/98/Me/2000/XP、Windows NT	
インタフェース	パラレル	IEEE1284 準拠
	USB	Hi-Speed USB
	ネットワーク	プロトコルサポート : TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalk
	オプション	ネットワークインタフェースカード ハードディスク (KUIO-LV)
メモリーカードスロット	1 (コンパクトフラッシュ、256 MB 以下)	
最大印刷許容ページ枚数 (標準 A4 普通紙)	100,000 枚 / 月	
用紙サイズ	給紙カセット	A4、A5、B5、Letter、Legal、Envelope C5、ISO B5、Executive、Oficio II、16K、Folio、Custom
	手差しトレイ	A4、A5、A6、B5、B6、Letter、Legal、Envelope Monarch、Envelope #10、Envelope DL、Envelope C5、ISO B5、Executive、Envelope #6-3/4、Envelope #9、はがき、往復はがき、Oficio II、16K、Statement、Folio、洋形 2 号、洋形 4 号、Custom
用紙種類	給紙カセット	普通紙、プレ印刷用紙、ボンド紙、再生紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み用紙、カラー印刷用紙、カスタム
	手差しトレイ	普通紙、OHP フィルム、プレ印刷用紙、ラベル用紙、ボンド紙、再生紙、薄紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み用紙、封筒、はがき、コート紙、厚紙、カラー印刷用紙、カスタム
用紙容量	給紙カセット	500 枚
	手差しトレイ	100 枚
印刷不能領域	上下左右マージン 4 mm	

項目	仕様	
排紙トレイ容量	フェイスダウン トレイ	250 枚 (80 g/m <sup>2</sup> )
	フェイスアップ トレイ PT-301 (オプション)	100 枚 (80 g/m <sup>2</sup> )
設置環境	温度	10 ~ 32.5 °C
	湿度	15 ~ 80 %RH
	海拔	2,000 m 以下
	照度	1,500 lux 以下
電源	AC100 V、50/60 Hz、10.4 A	
消費電力	最大消費電力	1060 W
	通常使用時	503 W
	待機時	126 W
	スリープモード時	18 W
稼動音†	プリント時	55 dB (A)
	待機時	36 dB (A)
	スリープモード時	測定限界以下
外形寸法	本体	幅 345 × 高さ 385 × 奥行き 470 mm
質量	本体	23 kg (トナーコンテナを除く)

† ISO7779 に準拠 (バイスタンド位置、正面音圧レベル)



# 索引

## A

AppleTalk 2-2

## I

IPX/SPX 2-2

## N

NetBEUI 2-2

## T

TCP/IP 2-2

## U

USB インタフェース xv, 1-3

## い

印刷 2-9

印刷品質の問題 4-2

インジケータ

    アテンションインジケータ 1-4

    印刷可インジケータ 1-4

    データインジケータ 1-4

インタフェースカード 付録-9

## う

上カバー 1-2

後カバー 1-3

    紙づまり 4-12

## え

エラーメッセージ 4-5

    RAM ディスク 4-9

    ハードディスク 4-8

    メモリーカード 4-9

## お

オプション 付録-2

オンラインヘルプ 4-11

## か

各部の名称 1-1

紙づまり

    後カバー 4-12

    給紙カセット 4-11

    原因と処置 4-11

手差しトレイ 4-13

発生位置 4-10

搬送ユニット 4-11

ペーパーフィーダ (オプション) 4-14

両面ユニット (オプション) 4-14

## き

キー

    印刷可/解除キー 1-4

    キャンセルキー 1-4

    実行キー 1-4

    メニューキー 1-4

    矢印キー 1-4

給紙カセット 1-2

    紙づまり 4-11

## こ

困ったときは 4-1

## し

仕様 付録-10

使用前の準備 2-1

## せ

清掃 3-11

    搬送ユニット 3-13

    メインチャージャユニット 3-11

    レンズ 3-12

## そ

操作パネル 1-2, 1-4

## て

手差しトレイ 1-2

    紙づまり 4-13

電源コネクタ 1-3

電源スイッチ 1-2

## と

トナーキット 3-6

トナーコンテナ 1-3

トナーコンテナの交換 3-6

    交換時期 3-6

    交換方法 3-6

ね

ネットワークインジケータ 1-3  
ネットワークインタフェース 1-3  
ネットワークステータスページ 2-4  
ネットワークの設定 2-2

は

ハードウェア拡張スロット 1-3  
ハードディスク 付録-8  
廃棄トナーボックス 1-2  
廃棄トナーボックスの交換方法 3-9  
パラレルインタフェース 1-3  
搬送ユニット 1-3  
紙づまり 4-11  
清掃 3-13

ひ

左カバー 1-2

ふ

フェイスアップトレイ 付録-7  
フェイスダウントレイ 1-2  
部門管理機能 xvi  
プリンタドライバ 2-7  
Macintosh 2-8  
Windows 2-7  
付録 付録-1

へ

ペーパーフィーダ 付録-7  
紙づまり 4-14

め

メインチャージャユニット 1-2  
清掃 3-11  
メッセージディスプレイ 1-4  
メモリー  
拡張 付録-3  
確認 付録-6  
取り付け 付録-5  
取り外し 付録-6  
メモリーカード 付録-6  
メモリーカードスロット 1-3  
メンテナンス 3-1

よ

用紙

補給 3-2  
補給 (給紙カセット) 3-2

補給 (手差しトレイ) 3-4

り

両面ユニット 付録-7  
紙づまり 4-14

れ

レンズクリーナ 1-2  
レンズの清掃 3-12

**QUALITY  
CERTIFICATE**

この製品はすべての品  
質管理および最終検査  
に合格しました。

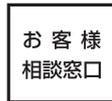
## お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

# 京セラ ミタ株式会社 京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15

<http://www.kyoceramita.co.jp>



# 0570-046562

受付時間

● 9:00～17:00

(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

市内通話料金でご利用いただけます。